

第9号議案

文京区指定文化財の指定について

上記の議案を提出する。

令和4年2月4日

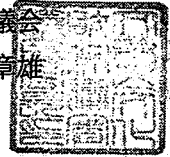
提 出 者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一

令和4年1月12日

文京区教育委員会 殿

文京区文化財保護審議会
会長 谷川 章雄



文京区指定文化財（有形文化財）の指定について（建議）

令和3年7月20日付で文京区教育委員会から調査・審議の諮問を受けた宗教法人麟祥院所有の「麟祥院文書」の文京区指定文化財への指定について、慎重に文化財的価値を調査・審議した結果、「文京区文化財指定基準」を十分に満たし、指定するに相応しい貴重な有形文化財であることを認め、指定名称を下記のとおりとし、文京区教育委員会に建議いたします。

記

- 1 文京区指定文化財の指定名称および員数（案）
麟祥院文書 1,229点

文京区指定文化財の指定について

「麟祥院文書」は、文京区文化財指定基準（昭和54年4月2日文教委告示第1号 平成4年4月1日文教委告示第11号により改正）を十分に満たす文化財であるため、文京区文化財保護条例（平成4年3月31日条例第28号）第4条第3項の規定に基づき、文京区指定文化財に指定する。

1 麟祥院文書 1,229点 【別紙参照】

(1) 種別

有形文化財（古文書）

(2) 名称

麟祥院文書 1,229点

(3) 指定理由

- ・ 3代将軍徳川家光の乳母・春日局が開基となって、寛永元年（1624）創建された麟祥院に伝来した近世・近代の古文書群である。
- ・ 江戸時代に武蔵国豊島郡駒込村（現、文京区・豊島区）・柏木村（現、新宿区）などに拝領した寺領300石の朱印地にかかわる検地帳の原本や、年貢收取などの寺領支配に関する文書が残り、残存例が少ない文京区内の地方文書として貴重な地域史料である。
- ・ 将軍の代替わりに際して受けた朱印改めに関する文書や朱印状の写本が残り、幕府の寺社支配をうかがううえで貴重である。
- ・ 将軍代替わりにおける拝礼や年忌法要における納経・献経に関する記録は、幕府・将軍家の儀礼・儀式への寺社の対応を知るうえで重要である。
- ・ 堂宇営繕に関わる文書は、寺院と檀家・大名家との関係をうかがうことができると同時に建築生産史にも有用である。
- ・ 明治初年の文書は、社寺領上知や廃仏毀釈・神仏分離といった動向に対し、寺社がどのような対応をしたかをうかがうことができる。また、麟祥院におかれた妙心寺派大教院や臨済宗東京出張事務所に関連する文書は、近代宗教史にとっても貴重である。

(4) 告示日

令和4年3月1日

(5) 所有者

宗教法人麟祥院（文京区湯島四丁目1番8号）

(6) 所蔵先

文京区湯島四丁目1番8号 麟祥院

3 文京区文化財保護審議会委員

会長 谷川 章雄（早稲田大学人間科学学術院教授）

副会長 中村 ひろ子（元神奈川大学特任教授）

委員 岩淵 令治（学習院女子大学国際文化交流学部教授）

内田 青蔵（神奈川大学工学部教授）

佐藤 信（東京大学名誉教授）

副島 弘道（大正大学名誉教授）

藤井 英二郎（千葉大学名誉教授）

4 文京区文化財保護審議会からの建議書（写）

別紙2 建議文（写）のとおり

本文化財について、文京区教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、区指定文化財に指定するに相応しいものであるか等を判断するため、その詳細について調査・審議するように文京区文化財保護審議会（以下「審議会」という。）に諮問した。

諮問を受けた審議会は、慎重に資料の文化的価値等について調査・審議した結果、文京区文化財指定基準を十分に満たす文化財であると認めた。

これに基づき、令和4年1月12日付、建議書により区指定文化財に指定するよう教育委員会あて建議したものである。

5 指定説明書

別紙3のとおり

文京区指定有形文化財 指定説明書

- (1) 名称 麟祥院文書
 (2) 員数 1,229点 【別紙参照】
 (3) 区分 有形文化財（古文書）
 (4) 所有者 宗教法人麟祥院（湯島四丁目1番8号）
 (5) 所在地 湯島四丁目1番8号 麟祥院
 (6) 年代 近世～近代
 (7) 品質 紙本
 (8) 伝来 麟祥院に伝来
 (9) 概要

麟祥院は、徳川幕府3代将軍徳川家光の乳母として幕政に大きな影響を与えた春日局が開基となって、寛永元年（1624）現在地に創建された臨済宗妙心寺派の寺院である。

江戸時代には武蔵国豊島郡駒込村（現、文京区・豊島区）・柏木村（現、新宿区）などに寺領300石を朱印地として拝領しており、宝永4年（1707）の寺領総検地に際して作成された検地帳の原本が残る。また、年貢取などの寺領支配に関する文書も19世紀初頭から明治初年までのものが残る。残存例が少ない文京区内の地方文書の欠を補う意味で、大変貴重な地域史料といえよう。

幕府から朱印地を与えられた寺社は、将軍の代替わりに際して朱印改めを受け、新将軍のもとで新たな朱印状を拝領した。麟祥院文書には、宝永年間以降の朱印改めに関する文書が残る。また、朱印状原本は残らないが、作成年代の異なる写本が数種類残る。これらは幕府の寺社支配をうかがううえで貴重である。

幕府・将軍家との関係では、将軍の代替わりにおける拝礼や年忌法要における納経・献経に関する記録が比較的まとまって残る。将軍家に関わる儀礼・儀式などに際して、寺社がどのように対応していったのかを知るうえで重要である。

麟祥院は、春日局の子孫である山城国淀藩稲葉家および下総国佐倉藩堀田家が大檀那として堂宇の維持や春日局の年忌法要の執行などに大きく関与した。このうち、麟祥院文書には、堂宇営繕に関わる文書が残る。寺院と大名家との関係をうかがうことができると同時に建築生産史にも有用な史料である。

近代文書に関しては、明治初年の社寺領上知に関わる文書が注目される。明治新政府に寺領を召し上げられた寺社が、どのような対応をしていったかをうかがうことができる。また、明治期の麟祥院には、妙心寺派大教院や臨済宗東京出張事務所が置かれたため、それらに関連する文書が残されている。これらは、近代における臨済宗妙心寺派教団の動向をうかがううえで、宗教史にとっても貴重である。

(10) 指定基準

「文京区文化財指定基準」 第一 区指定有形文化財 「四 古文書」のうち、「(四) 古文書類、日記、記録類等で、歴史的又は系統的にまとまって伝存し、学術的価値の高いもの」及び「(五) 近世及び近代の古文書、日記、記録類等で町村制度、年貢、土地、諸産業、工事、支配、戸口、交通、交易、宗教、凶災、教育、文化等に係るもので、地域的又は学術的価値の高いもの」に該当する。

(11) 参考文献

- 「廃仏毀釈と麟祥院」(天沢文雅氏談、『明治維新神仏分離史料』上巻、東方書院、1928年、初出1912年)
本郷区役所編『本郷区史』(同、1937年)
豊島区史編纂委員会編『豊島区史』資料編二(東京都豊島区、1977年)
本郷仏教会寺院誌編纂委員会編『本郷の寺院 街と寺誌』(本郷仏教会、1984年)
花園大学歴史博物館編『湯島麟祥院 春日局と峨山慈棹(花園大学歴史博物館2016年度春季企画展)』(同、2016年)
福田千鶴『春日局』(ミネルヴァ書房、2017年)

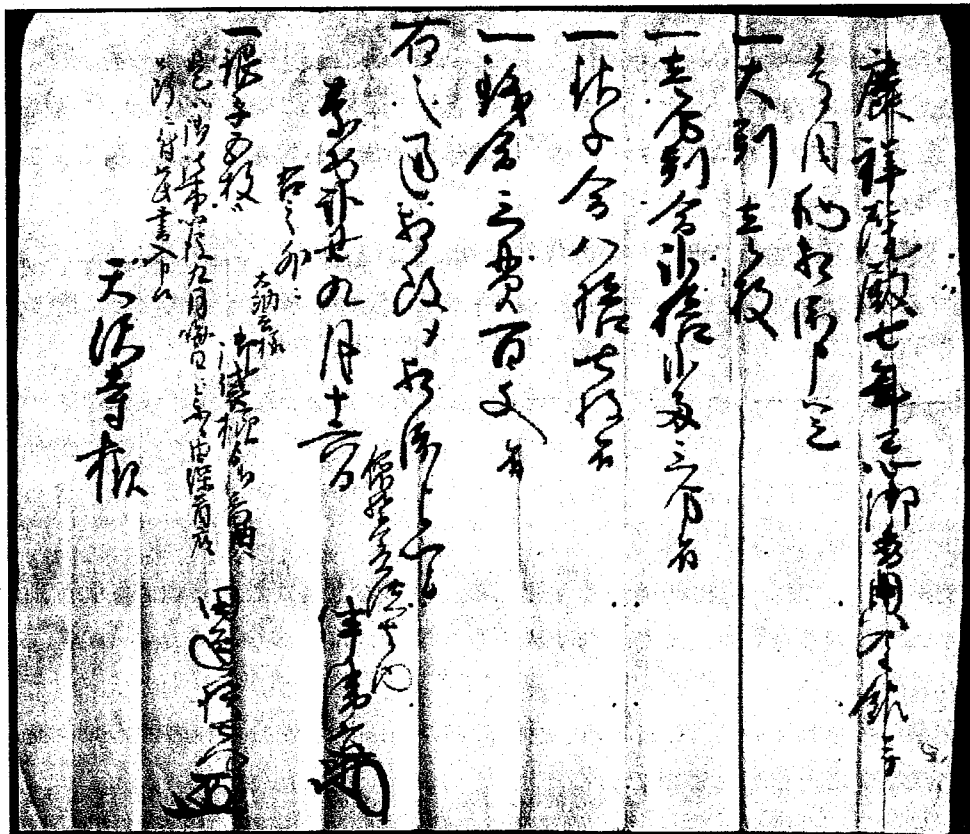


写真1 麟祥院殿七年忌御香典金銀并鳥目納相渡申覚 [147]

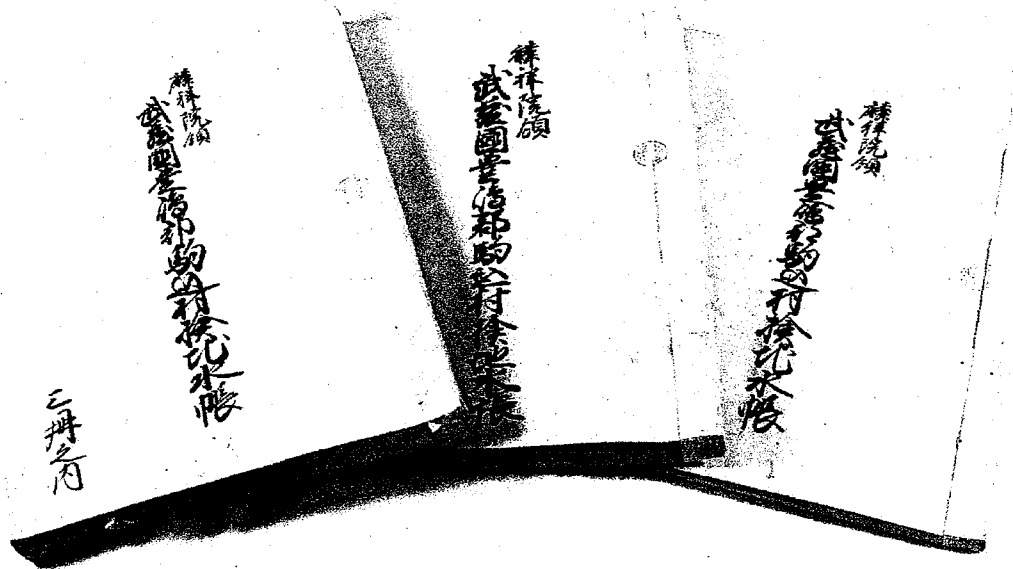


写真2 麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 [A-201-1、A-201-2、A-201-3]

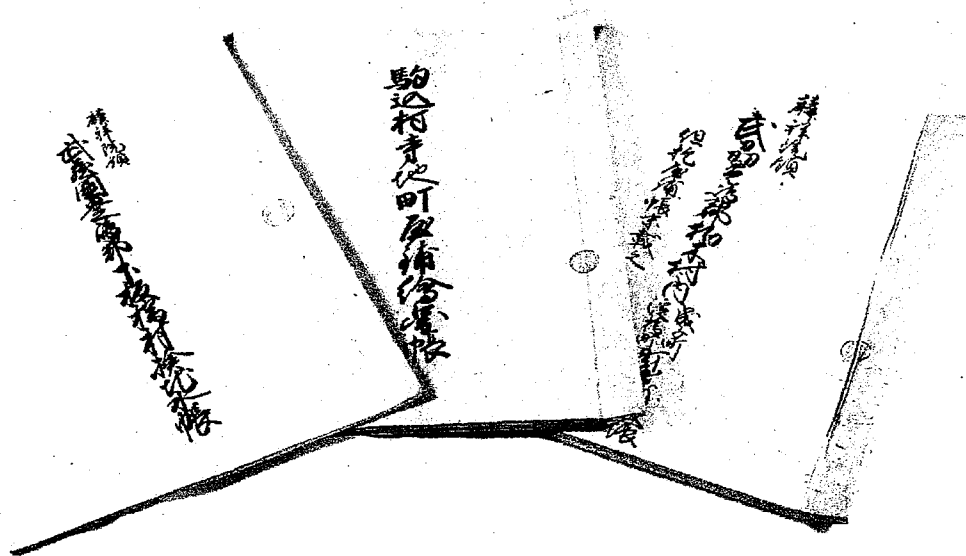


写真3 麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村検地水帳ほか [A-201-11、A-201-10、A-201-6]

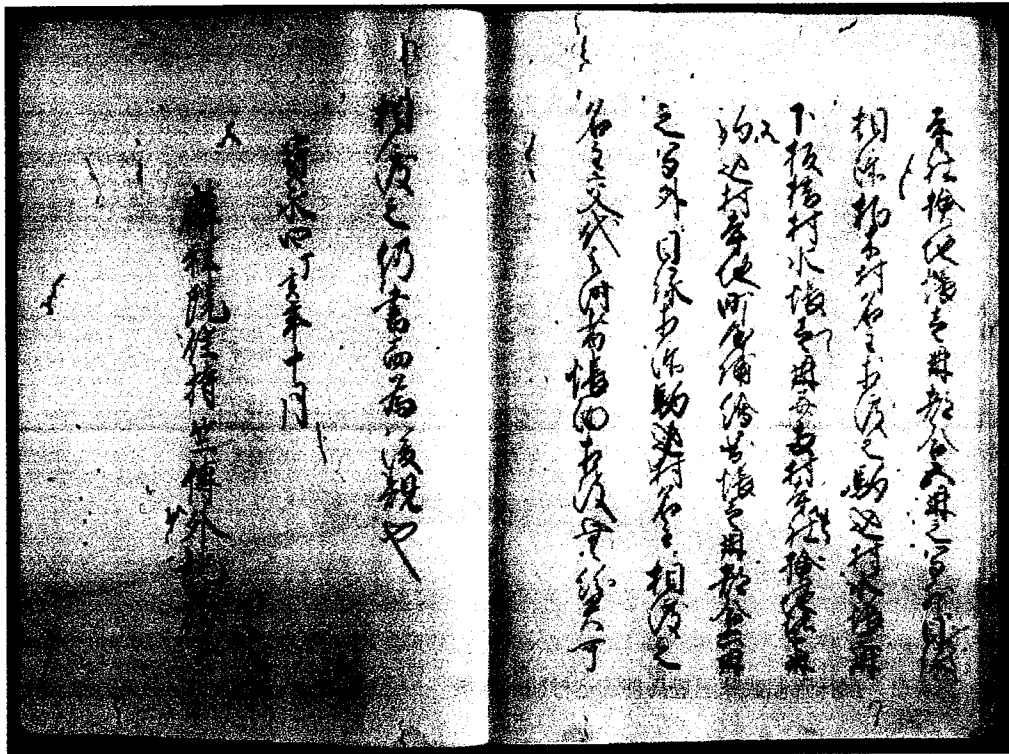


写真4 麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳（写）[109] 末尾の麟祥院四世伝外による奥書



写真5 御取箇定免御請証文 駒込村 [62]

寶永八年御朱印改一件記録
 正徳改元五月朔日御納

写真6 宝永八年御朱印改一件記録 [A-064]

相違商也
 寛永十三年三月廿三日奉
 武蔵國豊島郡天澤山
 麟洋院願同納拍木材内
 百石依の福永春日与菩提殿
 宏希美附之同納拍木材内
 貳百石在之止福不新和也

写真7 朱印写 [117]

富永年辰四月初
 御當家士主
 家齋公御代發付
 天明六丁二月九日
 御代替御禮
 同二月廿二日
 御代替御祝儀

富永年辰四月初
 富永年辰四月初
 御當家士主
 家齋公御代發付
 天明六丁二月九日
 御代替御禮
 同二月廿二日
 御代替御祝儀

写真8 御代替御札并拝領一件

[A-046]

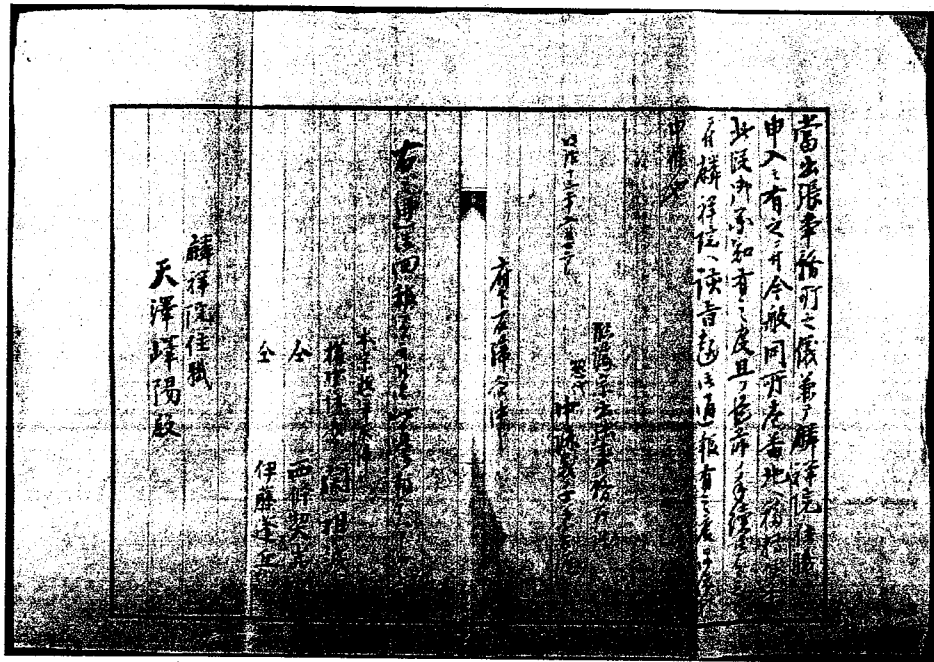


写真9 (臨濟宗出張事務所移転につき通知)

[150]

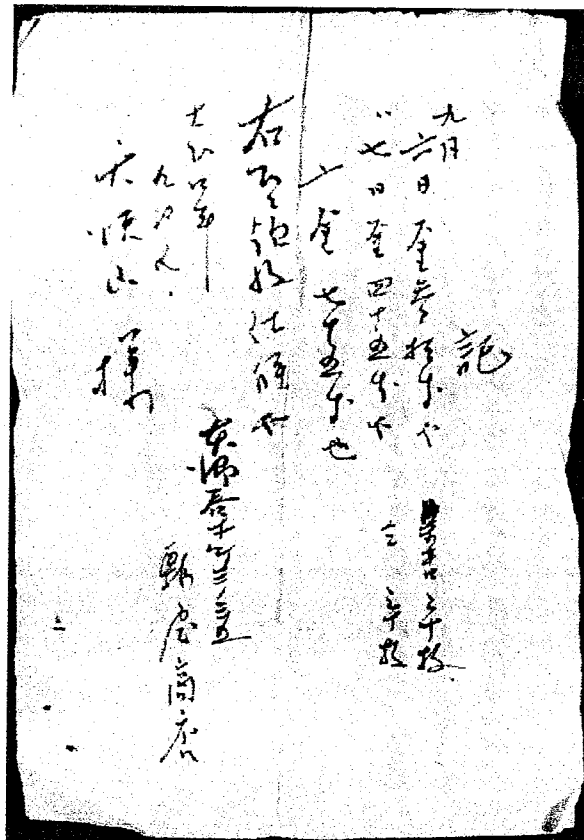


写真10 記 (葉書代金領収書)

[690]

麟祥院文書目録 (整理番号順)

【別紙】

凡例

1. 本目録は、麟祥院(文京区湯島四丁目1番8号)が所蔵する古文書の編年順の目録である。
2. 通し番号、整理番号、表題(補題)、年代、差出者・作成者、受取者、形状点数、備考、大きさ(縦・横)の各項目を設けた。
3. 整理番号のうち、数字から始まるものは、昭和52年以前に豊島区史編さん室が整理した際に付された番号。「A」から始まるものは、昭和52年度に新たに確認して整理した際に付けられた番号である。
4. 表題は、史料本文に記載された表題を探ることを原則とし、表題無し、あるいは説明を要するものは補題を()内に記した。書状(尺牘・葉書含む)および包紙・封筒・袋・札(名札)・短冊・断簡は「」内にその旨を記した。
5. 年代は、史料本文に記載された年代を探ることを原則とし、記されていない年未詳文書は内容等から年代を推定し、()内に記した。なお推定年代に幅を設けた年未詳文書の表記は、以下のように区別した。
 - ①(江戸時代): 作成年代が江戸時代と推定されるもの
 - ②(江戸時代~明治初年): 作成年代が江戸時代から明治時代の一桁代までの間に推定されるもの
 - ③(江戸時代~昭和20年): 作成年代が江戸時代から昭和20年までの間に推定されるもの
 - ④(明治時代): 作成年代が明治時代と推定されるもの
 - ⑤(明治時代~昭和20年): 作成年代が明治時代から昭和20年までの間に推定されるもの
6. 差出者・作成者および受取者について、複数ある場合はそのうちの筆頭者のみを記し、その他の人数を記した場合がある。また史料本文に記載がない場合でも、包紙等により推定できる場合は、「縦2合冊」などに記した。
7. 形状点数は、一枚物の場合は「折1」、折紙は「折1」などあらわした。また整帳・横帳・横半帳は、それぞれ「縦1冊」「横1冊」「横半冊」などとあらわした。
8. 備考は、史料の状態、内容、そのほか参考となる事項を記した。
9. 大きさの単位はセンチメートルである。
10. 表中の「■」は虫損等による欠損部分、「□」は難読文字をあらわす。

整理番号 (校書)	整理番号 (校書)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
1		現在人別書上扣	明治4年6月25日	麟祥院	第53ノ区本堂井第28区 町用取扱所	縦1冊		27.7	19.2
2		牛込済松寺御建立之訳井開基祖心来由	元文4年11月20日	柏木村名主紋右衛門		縦1冊	付紙1点あり	26.2	17.2
3		坂皆済目録	(明治3年)午	麟祥院		縦1冊		25.0	17.1
4		御唐書(控)	明治7年8月	麟祥院		縦1冊	5点の唐書写を収録 付箋1点あり	25.0	17.0
5		寺領高書付	明治3年9月	麟祥院		縦1冊		24.7	17.3
6		(宗官名鑑其外11ヶ条につき書付)	(江戸時代)辛丑10月	浅草海禅寺・芝東禅寺	寺社奉行所	縦1冊		28.0	20.4
7		戸籍書上	(明治4年)辛未10月	麟祥院障陽		縦1冊		27.7	18.6
8		(柏木村外未印高・物成其外書上)	明治4年5月	麟祥院	東京府役所	縦1冊	下書き	24.4	17.3
9		当院代官豊田介右衛門退役拍井当院改 革一条共	慶応3年3月11日	麟祥院	挿み込み文書2あり	縦1冊	挿み込み文書2点あり	24.8	17.0
10		武州豊島郡柏木村角菅村下駒込村下板 橋村其外町々高書上	明治4年2月27日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.6	16.7
11		菅(駒込村町田畑屋敷等高反別年貢 高取調書上)	(明治2年)巳7月	駒込村村年寄国太郎	地頭所役僧中	縦1冊	付箋多数あり	24.5	16.6
12		逆修法号	延享元年~寛政9年正 月	天沢山悦堂		縦1冊	挿み込み文書2点あり	29.0	18.4
13		諸御達願書認	(明治5年)壬申7月			縦1冊		25.3	17.1
14		永隆院殿葬送仏事法語	(明治4年力)			縦1冊	挿み込み文書1点あり	28.8	19.0
15	1	(西京花園妙心寺僧侶官位階級之次第 法服色分々等書上雛形)	(明治4年)辛未8月		大蔵省役所	縦1冊	15-2と合冊	27.6	20.0
15	2	(西京花園妙心寺僧侶官級並法服色分 々等書上)	(明治4年)辛未8月	西京妙心寺派触頭 浅草海禅寺	大蔵省役所	縦1冊	15-1と合冊	27.0	19.8
16		辛未五月四日下駒込村年寄より東京府 細村掛り御役所迄書上申候元御領分駒 込村町井下板橋村高反別扣	(明治4年)辛未5月4日	下駒込村年寄内海国太郎	東京府郷村掛り役所	縦1冊		24.1	18.8
17		村町高取調書上 扣	明治3年4月20日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.6	17.1
18		武蔵国豊島郡之内元未印地郷村高井現 取納取調帳	(明治2年)	麟祥院		縦1冊		28.2	19.8
19		(柏木村当午取納米永等割付他)	(明治3年)庚午12月7 日~	品川泉片		縦1冊		24.4	17.0
20		(柏木村当辰米永御年貢皆済目録)	安政3年12月	柏木村名主紋右衛門・年寄又四郎	豊田介右衛門	縦1冊		28.0	20.6
21		当戌年米永御年貢皆済目録 柏木村	文久2年12月	柏木村名主紋右衛門・年寄次郎右 衛門	豊田介右衛門	縦1冊		28.0	20.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
22			卯年米永御年貢皆済目録 柏木村	慶応3年12月	役僧 柏木村名主欽右衛門・年寄嘉右衛門	柏木村名主・年寄 役僧・役人中	縦1冊 縦1冊	挿み込み文書1点あり	27.4 28.0	20.6 19.2
23			当卯年米永御年貢皆済目録 柏木村	慶応3年12月						
24			当寅年御年貢皆済目録 駒込村	安政元年12月26日	駒込村名主基右衛門	豊田介右衛門	縦1冊	付紙1点あり	28.4	20.1
25			当辰御年貢皆済目録 駒込村	安政3年12月28日	駒込村名主基右衛門	豊田介右衛門	縦1冊		28.1	20.4
26			当午御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	安政5年12月	駒込村名主内海基右衛門・町方同 基作	豊田介右衛門	縦1冊	虫損甚	27.6	20.6
27			当未御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	安政6年12月	駒込村名主内海基右衛門・町方同 基作	豊田介右衛門	縦1冊		28.4	20.4
28			当酉御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	文久元年12月20日	駒込村名主基作	豊田介右衛門	縦1冊		27.0	19.4
29			当戌御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	文久2年12月	駒込村名主基作	豊田介右衛門	縦1冊		27.4	20.0
30			当亥御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	慶応2年12月	駒込村名主基作	豊田介右衛門	縦1冊		27.6	19.2
31			慶応卯年御年貢皆済目録	慶応3年12月29日	役僧	下駒込村名主基作・組 頭中	縦1冊		27.0	19.2
32			当卯年御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	慶応3年12月	駒込村名主基作	地頭所役僧中・役人中	縦1冊	挿み込み文書1点あり	28.0	19.0
33			当底御年貢米永御年貢皆済目録 駒込村	明治元年12月	駒込村名主基作	地頭所役僧中・役人中	縦1冊		27.2	19.4
34			当巳年米永御年貢皆済目録 駒込村	明治2年12月	役僧	駒込村町名主・年寄・組 頭	縦1冊	下駒込村組頭利八から地頭所 役僧・役人あての皆済書	27.7	20.4
35			皆済目録	明治2年12月	役僧	駒込村町年寄・組頭	縦1冊		27.5	20.0
36			明治二巳年駒込村町下板橋村分共米永御年貢皆済目録	明治2年12月	駒込村年寄国太郎	麟祥院	縦1冊		25.3	17.9
37			当午米永御年貢皆済目録	明治3年12月	下駒込村組頭河村利八・村年寄内 海国太郎	地頭所役僧中・役人中	縦1冊		30.0	20.2
38			当庚午米永御年貢皆済目録	明治3年12月29日	役僧	下駒込村町年寄・組頭 中	縦1冊		27.3	19.0
39			(柏木村・破損町・角管村高書出宛)	(江戸時代～明治初年)			状1	断簡	15.4	20.4
40			(麟祥院福村町元米印高書上)	(明治4年)辛未4月	麟祥院		状1	下書き	27.9	39.7
41			(武井重兵衛居住地手札)	(江戸時代～明治時代)	武井重兵衛		状1		16.2	13.2
42			御同書(埋葬地として畑貸渡につき)	明治8年9月10日	教導取締松山歸仙	東京府知事大久保一翁	状1		27.6	38.9
43	1		差上申一札之事(捨子を養女に買請候につき)	天保5年3月	下駒込村百姓貢主市右衛門・親類 半兵衛	地頭所役僧中	状1	43-2に包まれる	23.4	24.4
43	2		【包紙】(上書「捨子書付武通／証文巻通」 ／下駒込村右衛門)」	(天保5年3月)			包紙1	43-1を包む	18.0	5.7
44			御願書(神仏混淆廃止之如観音堂具辰 差置につき)	明治2年3月20日	麟祥院障陽	東京府	状1		17.7	65.0
45	1		(加増被仰渡書)	(江戸時代)酉11月15日		中老格花江	状1	虫損大	18.0	43.2
45	2		(加増被仰渡書)	(江戸時代)年3月3日		側格みず	状1		18.2	44.4
46			御軸(住持之人心得并随徒之教諭方)	(江戸時代)丁未12月 18日到来	本山	松源寺他20寺	縦1冊		24.0	17.4
47			京都麟祥院参府一件	文化元年12月～文化9 年2月			縦1冊		24.0	16.2
48			御代替御礼二付麟祥・円蔵・興禪出府士 庭謝儀控	嘉永6年8月28日～嘉 永7年9月9日	天香侍者		縦1冊		25.0	17.4
49			玄照軒再建金仕法名前 高堂常燈油資料書指録	(江戸時代)辰 宝暦6年12月	京麟祥院知事		縦1冊		28.0	20.8
50			高堂常燈油資料書指録	明治6年12月	宗務局		縦1冊		24.4	17.4
51			(本堂人用借物記并副寺典盛借具覽)	明治8年3月			縦1冊	裏紙使用	24.5	16.2
52			驛位登山日用記	嘉永7年5月12日			縦1冊		24.0	17.0
53			年職調遣金仕法帳	(江戸時代)辛丑9月	花園麟祥院役者玄照軒・同院勘定 元・法類雲祥院		縦1冊		24.4	16.7
54			修覆所控	天保13年7月	改算宗数編代		縦1冊	内容年代は天保13年8月～嘉永 5年11月 寛永は湯島麟祥院15 世寛永玄度のごと	24.3	17.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
55			本堂并諸堂舎総修繕精算表	明治14年～明治16年	菅緒樹		竪1冊		24.1	16.7
56			相續頼母子講仕法帳	天保15年3月	倉屋忠兵衛・頼頼世話人下 名主朝倉伊左衛門・同杉浦龜之助		竪1冊	虫損	23.0	16.4
57			玄照軒再建祠堂積金仕法	天保3年8月	引受京都麟祥院勸定元・再建役者 玄照軒		竪1冊		24.0	16.3
58			御経堂家祖素土八巻平仕様書	明治15年8月	泥工職馬場新造		竪1冊		24.7	17.3
59			稲葉家位牌之二件	寛政4年6月吉日			竪1冊		24.6	18.0
60			上扣(神田川玉川面上水につき触書請書)	明治4年5月19日	湯嶋麟祥院	東京府役所	竪1冊		24.3	17.3
61	1		黄白借用借与往来扣	天保13年3月	歎續代		竪3合冊	61-2・61-3と合冊 挿み込み文 書3点あり 虫損甚	24.0	16.8
61	2		借用高息子無尽等扣	嘉永4年正月			竪3合冊	61-1・61-3と合冊 挿み込み文 書5点あり 虫損甚	24.0	16.8
61	3		借用高息子無尽等扣	慶応元年正月			竪3合冊	61-1・61-2と合冊 剥がれた付 紙1点あり	24.0	16.8
62			御取箇定免御請証文 駒込村	享和元年11月	駒込村与頭嘉平次・同源之丞・同弥 平次・同又市・同甚次郎・同勘右衛 門・同源兵衛・同権十郎	地頭所役寮	竪1冊		24.5	17.2
63	1		御請証文御取箇免 駒込村	文化3年12月	駒込村与頭嘉平次・源之丞・弥平 次・又市・甚次郎・勘右衛門・源兵 衛・名主権十郎	地頭所役寮	竪2合冊	63-2と合冊	24.4	17.0
63	2		御請証文御取箇定免 駒込村	文化13年3月	駒込村細頭嘉平次・同弥平次・同又 市・同利八・同半兵衛・同源兵衛・同 勘右衛門・同与左衛門・同右平次・ 名主権十郎	豊田助右衛門	竪2合冊	63-1と合冊	24.4	17.0
64			諸檀中法会記録	安政7年正月26日～文 久元年12月27日	天沢山執事寮		竪1冊		23.0	16.0
65			諸檀中住所扣	久元年12月27日			横半1冊		22.5	16.3
66			派内規約	(江戸時代) (明治時代～昭和20 年)			竪1冊		24.8	16.9
67			(靈樹院明細書上)	明治13年4月	靈樹院主天沢宗一・芝区三三三町 目三十五番地高浜忠愍		竪1冊	罫紙使用	27.4	19.6
68			(靈樹院本算由緒其外書上)	明治18年6月27日	靈樹院		竪1冊		28.0	20.1
69			記(大教院移転につぎ)	明治8年6月1日	宗務局議事	麟祥院住職天沢輝陽	竪1冊	罫紙使用	23.5	20.5
70			宮林通行願	明治19年2月10日	麟祥院住職天沢文雅他3	東京府知事渡辺洪基	竪1冊		27.8	20.0
71			寛(朱印高井領所其外書上)	慶応4年7月8日	麟祥院	社寺裁判所	竪1冊		24.0	17.4
72			仮取箇取願	明治18年6月11日	杵淵徹四郎・天沢文雅	本郷警察署署警副使河 口定行	竪1冊		24.8	17.6
73			須在人別書上	明治5年正月	湯嶋麟祥院		竪1冊		24.6	17.7
74			言渡書	明治17年6月9日	名古屋監獄犯罪裁判所予審判事補中 川高翰他1	山田玉五郎	竪1冊	罫紙使用	27.1	19.2
75			建物書人之証	明治19年11月5日	借主天沢文雅他1	屋崎善六	竪1冊	収入印紙貼付	27.6	19.8
76			公園地使用願	明治24年12月	天沢文雅他1	東京市参事会東京府知 事倉田敏之助	竪1冊	図面あり 挿み込み文書1点あり	27.6	19.8
77			積金講仕法	天保7年2月	会主寿昌寺・取締齊松寺		竪1冊	綴っている紙縫りに文書1点がく くりつけられている	24.6	17.4
78			積家担繰再感備物記	(江戸時代)	執寺(事)寮		竪1冊		41.0	16.0
79			(風折木刃分一件留)	明治10年10月12日			竪1冊	3月4日から4月18日まで 挿み込み文書2点	27.8	20.0
80			(黒衣道具等覚)	(江戸時代～昭和20 年)			横1冊	本文「文政十二年」の年紀あり 後欠 綴じ破損	16.4	42.2
81	1		東京府選六拾六号(社寺明細帳更正につぎ)	明治18年5月22日	東京府知事芳川顕正		綴1	雑形 麟祥院分	21.3	14.8
81	2		東京府選六拾六号(社寺明細帳更正につぎ)	明治18年5月22日	東京府知事芳川顕正		綴1	雑形 麟祥院分	21.3	14.5

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
81	3		東京府達六拾六号(社寺明細帳更正につき) (柏木村外四ヶ村田畑覚)	明治18年5月22日 (江戸時代~明治初年)	東京府知事芳川顯正		綴1	雛形 靈樹院分	21.2	14.5
82			覚(朱印高之内込高出書上) 差入申一札之事(麟祥院領下駒込村之内地所譲渡につき)	明治3年7月 (明治3年)閏10月8日	願神院 東京府真風大野重左衛門	橋本与左衛門 地守留次郎	状1 状1	綴られず	24.6	34.0
83			康午十月三日月辛未九月迄蔵入蔵出書	明治4年9月	淀県		状1	庚午は明治3年 辛未は同4年	27.5	37.3
84			伺書(臨濟宗大教院廢止につき)	明治12年9月	麟祥院住職天沢暉陽	中教院臨濟宗内取繕各老	2枚		27.8	40.0
85			書上(下駒込村内宅地建物)	明治13年11月15日	天沢暉陽	本郷区長加藤治幹	状1		24.8	32.8
86			記(上和取納意受取につき)	明治5年11月2日	湯嶋麟祥院住職天沢暉陽	東京府知事大久保一翁	状1		24.2	33.0
87	1		奉願書(三木文雅養子本籍編入につき)	明治11年6月8日	天沢暉陽	区務所	状1		23.0	39.5
88	2		奉願書(三木文雅養子本籍編入につき)	明治11年6月	天沢暉陽		状1		23.0	39.5
89			履歴書(靈樹院天沢宗一)	明治13年6月	天沢宗一		状1		27.5	37.5
90			朱引内墓地理葬儀築願	(明治時代)	麟祥院住職天沢文雄代理		状1		27.0	38.2
91			(願神院本専由緒等書上)	(明治時代~昭和20年)	願神院住職天沢宗喝		状1	明治7年7月以降	27.4	39.2
92			官林立木枝葉払下願	明治18年11月2日	麟祥院住職天沢文雄		状1		24.4	34.3
93			奉願上書(大教院宿所設立につき)	(明治12年)	麟祥院		綴1	下書き 綴じ外れ 本文中に「昨明治十一年六月」之あり	24.5	16.5
94			(皇墓有無につき東京府照会)	(明治時代)5月10日	東京府	麟祥院	状1	方形朱文印「東京府常務局」あり	15.1	31.5
95			記(金子請取)	(明治時代~昭和20年)7月24日	松屋庄七		状1		16.8	14.2
96			家賃領収之証	明治30年12月20日	吉祥寺副司	群玉林会計課	折1	明治30年12月20日から同38年5月23日まで領収分	32.4	44.0
97			[書状](貴山老和尚遷化につき)	(江戸時代~昭和20年)11月18日	森倫宗訓	麟祥堂頭老和尚	折1		38.9	52.5
98			[葉書](一瀬氏墓地の件)	明治21年11月17日	芝高輪守家	天沢文雅	葉書1枚		14.0	9.0
99			[葉書](一瀬氏の件)	明治21年10月20日	真永	天沢文雅	葉書1枚		14.2	9.0
100			悦堂和尚奉報瑞世一件	文化5年10月20日	天沢山紀綱寮		綴1冊		24.0	17.2
101			神社取除届	明治2年3月20日	願神院	東京府	綴3合冊	102-2・3合合綴	24.5	16.5
102	1		仏葬安置願	明治2年3月20日	願神院	東京府	綴3合冊	102-1・3合合綴	—	—
102	2		改名届(靈樹院意教を相教に改名につき)	明治2年3月20日	靈樹院	東京府	綴3合冊	102-1・2合合綴	—	—
102	3		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.6	23.0
103			麟祥院領武蔵国豊島郡角管村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	20.3
104			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	23.2
105			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	23.0
106			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	23.2
107			麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	23.0
108			麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.4	23.0
109			麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.5	23.0
110			麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村検地水帳	宝永4年7月			綴1冊	写本	30.5	23.0
111			(寺社收納高につき布告書置)	(明治5年)壬申10月	東京府知事大久保一翁		状1		22.0	26.0
112			文化元年(慶応二年)迄御地頭所占年々御下ケ下相成候米永御年貢皆済目録(麟祥院領駒込村)	文化元年~慶応2年			綴1冊		27.0	19.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点教	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
113	1		徒弟申合規定書	万延元年孟夏			竪1冊	113-2と合綴 165・183開連	23.6	17.6
113	2		徒弟申合規定書 徒弟申合規定書 大陵座元転位諸雜費	文政8年孟春			竪1冊	113-1と合綴	—	—
114			大陵座元転位諸雜費	天保9年2月18日	麟祥院知事	江府上麟祥院知事	竪1冊		24.2	17.0
115			教免同盟立案 第1号	明治19年9月	同盟総理今川貞山他7		竪1冊		32.9	20.6
116			東禅寺方差出入印証巻通・吹嘘帖巻通・入寺勸奨状巻通	明治19年9月			竪1冊	本文中「天保十一年八月」元禄十年三月上流の年紀あり	24.5	17.4
117			朱印写	明治3年9月	湯嶋麟祥院		竪1冊		27.7	19.2
118			不在中日單	明治16年2月	副寺座		竪1冊	内容:2月22日~10月7日	27.1	17.9
119			不在中日單	明治17年1月如意珠日	天沢山副同扣		竪1冊	内容:1月1日~2月16日および7月1日~25日 付箋多数貼付	25.0	17.8
120			武蔵国豊嶋郡駒込村・下板橋村戊午割付下 (今度出世相調候様につき)	(享和2年)戊			竪1冊		23.6	17.5
121			環堂座元転位諸般入用帳	元禄4年10月3日	麟祥院伝外祖・少林寺太方祖唐	四派本庵役者禪師	状1冊	下書き	26.2	52.2
122			環堂座元転位諸般入用帳	文化13年8月19日	京都麟祥院知事	江府麟祥院知事	竪1冊	虫損甚 剥がれた付箋1枚あり 展開不可	24.0	17.6
123	1		武州豊嶋郡下駒込村・下板橋村高反別収納仕調書	明治3年11月19日	東京湯嶋麟祥院	郡政局	竪1冊	123-2~4と合綴	25.1	19.8
123	2		旧宋印高書上	明治9年5月	下谷孝町麟祥院住職天沢耀陽	(東京府郡政局)	—	123-1・3・4と合綴	—	—
123	3		(麟祥院領高書上)	明治2年8月20日	祐木村名主紋右衛門・年寄嘉右衛門	品川県役所	—	123-1・2・4と合綴	—	—
123	4		寺領高書付	明治3年9月7日	湯嶋麟祥院	東京府郡政局	—	123-1~3と合綴	—	—
124			麟祥院領駒込村町屋鋪・寺屋鋪・抱屋鋪・百姓屋鋪	宝永4年			横1冊	紙継りて綴じ込んだ挿み込み文書1点あり 付箋多数貼付	40.0	13.8
125			受領高御厨書	明治2年4月19日	東京湯嶋麟祥院	品川県役所	竪1冊	綴られず	23.8	16.8
126			(麟祥院領高書上)	(明治時代)			2紙		25.5	34.0
127			頼母子講仕法帳	天保15年8月	会主杉浦亀之助・世話人親類鈴木釜三郎		竪1冊		23.0	16.0
128	1		(寺領租税につき出頭命令)	(明治3年)庚午閏10月28日	品川県庁	麟祥院	状1冊	128-2に入る	15.9	27.0
128	2		[封筒](上書「品川県庁ノ麟祥院」)	((明治3年)庚午閏10月28日)			封筒1	128-1を入れる	19.5	8.2
129			入院之賞	正徳3年3月28日	英堂		竪1冊	虫損多	29.0	20.0
130			酒堂金之賞	元禄3年2月25日	代官通柳又左衛門・海燈		竪1冊		27.8	20.2
131			悦堂和尚通居交代兩檀越・密道入院繼目御札奉行所 随一件記	文政8年2月	天沢山紀綱衆		竪1冊		28.0	19.3
132			互借講金子請取覚帳	文政13年11月8日	会主麟祥院		横1冊		41.0	13.8
133			別格地差定本山上納金喜捨名簿	(明治時代~昭和20年)			49枚	49枚の内2枚は別物か	30.4	6.5
134			月賦金受取簿	明治26年3月28日	福田会	麟祥院住職天沢文雅執事	横半1冊		20.5	13.4
135	1		諸事望	文久3年正月	天沢峰		横1冊	135-2~4と合綴	33.1	12.6
135	2		實宗座元漢法各刹光臨控	文久3年正月	天沢山		横1冊	135-1・3・4と合綴	41.8	15.6
135	3		實宗座元新忌齋香資扣	文久3年正月念6日			横1冊	135-1・2・4と合綴	—	—
135	4		幽勝老師方端入用扣	文久3年10月			横1冊	135-1~3と合綴	—	—
136			實宗和尚三周忌香菜帳	元治元年11月16日			横1冊		41.4	16.0
137			勝幽軒諸道真扣	(江戸時代)			横1冊		35.0	12.0
138			十三世本葬新忌齋香資等扣帳	明治5年3月8日			横1冊	139-2~5と合綴	32.8	12.4
139	1		病中御見舞到来帳	文久2年10月			横1冊	139-1・3~5と合綴	35.1	12.5
139	2		幽勝軒送式	文久2年露月16日	天沢山執事		横1冊	139-1~2・4・5と合綴	—	—
139	3		實宗和尚齋會香儀	(江戸時代)			横1冊	139-1~3・5と合綴	—	—
139	4		幽勝老師病中密葬諸雜費帳	(文久2年方)			横1冊	139-1~3・5と合綴	—	—
139	5		運品還香謝儀	(江戸時代)			横1冊	139-1~4と合綴	14.1	39.5
140			徒弟申合規定書	安政3年孟春3日	天眼寺宗源他6		竪1冊		27.6	20.4
141			驅版堂京諸入用帳	嘉永7年5月			横1冊		34.0	12.2

整理番号	整理番号 (校番)	整理番号 (校番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
142			文化十三子年ヨリ皆済帳	文化13年12月～文政4年12月	天沢山郷代官松本新兵衛		縦1冊	付箋・付紙多数貼付	29.0	24.4
143			柏木村駒込村田畑御物成皆納目録帳	天明2年10月			縦1冊	表紙には「天明七丁未年」とあり別物か	28.4	20.4
144	1		濟松寺之用 附四ヶ寺添翰之書巻状 米	貞享元年10月			縦2合冊	144-2と合綴 写本	29.6	20.6
144	2		生込落松寺出入一件	貞享元年10月			縦2合冊	144-1と合綴 写本	—	—
145			官林風折損木御届	明治17年9月10日	麟祥院住職天沢文雅	本郷区長加藤治幹	状1		23.9	32.3
146			差上一礼之事(境内立木枝切捨につき)	天保14年6月3日	湯島切通片町当人家主由蔵・五人組嘉兵衛・同半兵衛	天沢山役人衆中	状1		33.0	47.0
147			麟祥院殿七年忌御香典金銀并高目納相渡由覽	慶安2年9月16日	稲葉美濃守内件清六・田辺権右衛門	天沢山様	状1		29.0	33.2
148			[書状](虚空蔵尊開帳時之金子につき)	(江戸時代)12月19日	麟祥院副司宗逸	円蔵堂頭老和尚	状1		18.6	382.2
149	1		書上(境内樹木)	明治13年7月4日	麟祥院住職天沢嶧陽	本郷区長加藤治幹	縦2合冊	149-2と合綴	24.5	19.0
149	2		御届(大風損木書上類)	明治13年10月5日	麟祥院住職天沢嶧陽	本郷区長加藤治幹	縦2合冊	149-1と合綴 付箋多数貼付	—	—
150			(臨済宗出張事務所移転につき通知)	明治13年5月22日	本宗教導取締権中講義岡祖誠ほか2	麟祥院住職天沢嶧陽	状1	重紙使用	27.8	39.9
151			記(大教院設置諸規則改正禪堂学寮建築につき)	明治8年7月	府下寺院総代足利天令他11	麟祥院住職天沢嶧陽	縦1冊	重紙使用	28.5	20.5
152			記(所々家根等手入代銭請取)	(明治時代～昭和20年)年5月16日	瓦師依田徳兵衛	天沢山納所	横1冊		12.5	34.4
153			記(金子請取)	(明治時代～昭和20年)6月30日	杵淵清次郎	天沢山会計課	状1		24.4	32.0
154			[葉書](訪問につき)	明治22年2月20日	一瀬寛治	麟祥院	葉書1枚		14.0	9.0
155			[葉書](石橋事業外につき)	明治22年4月29日	一瀬寛治	麟祥院	葉書1枚		14.1	8.9
156	1		[書状](柏木村地所御地料之儀につき)	(明治時代～昭和20年)12月12日	鈴木耕水	天沢文雅	状1	15-2に入る	16.5	106.7
156	2		[封筒](本郷区湯島龍岡町284麟祥院天沢文雅宛)	((明治時代～昭和20年)12月12日)			封筒1	156-1を入れる	19.2	7.1
157			井戸普請請入費領取証	明治31年1月30日～明治32年3月21日	吉祥寺副寺	群玉林会計課	折1		16.3	44.4
158			[書状](年頭賀詞)	(江戸時代～昭和20年)正月2日	玄嘉	麟祥堂頭老和尚	折1		15.9	42.5
159			(葵紋につき定例書抜書)	安政3年			状1		5.5	107.2
160			[封筒](麟祥院宛)	明治28年8月	京都府花園妙心寺教務本所	東京本郷区龍岡町麟祥院	封筒1点	封筒のみ 年月は消印による	22.0	8.2
161			[書状](大教院破談同様につき)	(明治時代～昭和20年)8月2日	瑞林	麟祥老東堂	状1		15.8	60.3
162			(他借金升償方につき覚)	(明治時代)			状1	重紙使用 文中に「廿四年」とあり	23.6	17.0
163			何宗何派本末寺名帳(雛形)	明治3年	触頭何寺	民部省役所	縦1冊		26.1	18.4
164			当山八世頂海本和高退院陸堂法語	明和5年孟夏			縦1冊		27.6	19.2
165			徒弟中申合規定書	万延元年孟夏			縦1冊	挿入文書1枚あり 後半部に「徒弟中転位改衣吹燭亭祝蓮返茶申合」(文政8年孟春)の写しあり	25.0	17.4
166			密道座元(国本申受掛合・転位上京吹燭・転位入院祝蓮)一件	文政6年7月～文政7年6月	天沢紀綱寮		縦1冊		24.6	17.6
167			密道座元(言院・転位一会)諸般記	天保13年2月～11月初2日	天沢山紀綱寮		縦1冊	挿み込み文書3点あり 虫損多	24.2	16.5
168			当山先住年回記録	文化8年仲秋18日			縦1冊	虫損 展開不可 表紙左下部に「二冊」と注記あり	25.8	18.0
169			円啓転位入院記録 附幣物贈答	安永8年臘月			縦1冊	表紙に朱書「八之巻」とあり	24.0	17.0
170			悦堂和尚転位(京都掛合・帰府後)入院一件 附音物贈諸人用結算等	寛政6年6月吉辰	天沢山副司寮		縦1冊	付箋貼付 表紙に「二冊之内」とあり	23.8	16.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
171			奉願上覚(駒込養源本庵祠堂金拝借につき)	明治5月8月	養源寺徒弟金龍寺楚丘他5	本庵執事老和尚他1	状1	虫損大 継紙剥がれ	33.4	96.4
172			入院一件	正徳3年			竪1冊	綴じ破損 虫損大	29.0	20.0
173	1		天沢山法相続井入院一件 二	元文3年	森山		竪3合冊	173-2・3と合綴	24.2	17.4
173	2		天沢山法相続井入院一件 三	元文3年	森山		竪3合冊	173-1・3と合綴 挿入文書1点あり		
173	3		天沢山法相続井入院一件 四	元文3年	森山		竪3合冊	173-1・2と合綴		
174			本山御触扣(外国使節於東京天主耶蘇教弘通之儀につき)	(明治2年)己巳4月	聖沢院道部他3	武蔵国門派中	竪1冊	鎖筒	24.0	17.3
175			(麟祥院領下駒込村町・下板橋村両村物成等書上)	明治2年8月12日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		27.4	19.8
176			京(麟祥院領朱印高等書上)	慶応4年7月	湯嶋麟祥院	社寺裁判所	竪1冊	下書きか	24.4	17.6
177			位牌堂修繕寄附住放日記	嘉永元年6月吉日			横1冊		34.3	12.5
178			一札之事(懐中物境内より拾得につき)	天保15年正月17日	早川郷右衛門	麟祥院役借中	状1	No.201・202と関連	33.4	47.2
179			寛(御代普御札先例)	天保6年3月9日	湯嶋麟祥院	寺社奉行	状1		18.0	42.5
180			諸書物目録	明治3年9月	柏木村名主紋右衛門他18	納所	竪1冊		24.7	16.3
181			天沢山様御用通	天保13年6月大吉日	京高倉二条下ル所白木屋文助		横1冊		45.3	15.8
182			本末一派寺院明細帳(雜形)	(明治時代)~昭和20年)			竪1冊		25.1	18.6
183			徒弟中申合規定書	万延元年孟夏			竪1冊	113-1-165関連	25.0	17.0
184			金銀出入帳	天保6年7月~天保9年正月			竪1冊		27.7	20.2
185			収納米永辻御厨書	明治2年11月25日	東京湯島麟祥院	品川県役所	竪1冊	付箋・付紙多数貼付 下書きか	24.2	16.2
186			請取申御施物之事	嘉永6年12月	湯嶋麟祥院	勝田次郎・竹垣三右衛門	状1		32.7	46.2
187			証文之事(金子借用)	天保8年5月	麟祥院役借靈樹院他2		状1		32.7	47.8
188			証文之事(金子借用)	天保8年11月	麟祥院役借靈樹院他2	駒込村名主墓右衛門	状1		32.6	47.8
189			代官井大工治兵衛家作被仰付候付御入用覚	享保17年9月			竪1冊		24.4	16.1
190			諸權家(商家・郷院)慶吊言物控	寛政7年4月~			竪1冊	挿み込み文書あり	24.0	16.8
191	1		規定之事(床店につき)	文政10年正月	本郷春木町三丁目月行事新吉・月番行事庄兵衛・回林右衛門	天沢山役借中	状1	191-1を包む	34.0	74.6
191	2		[包紙](上書「規定書 巻通」)	(文政10年正月)			包紙1	192-2に包まれる	25.3	20.8
192	1		一札之事(伊藤祐右衛門代官召抱につき)	文政7年	伊藤祐右衛門・伊藤伝左衛門・渋谷武左衛門	天沢山役借中	状1		33.0	40.0
192	2		[包紙](上書「一札」)	(文政7年)			包紙1	192-1を包む	21.4	6.0
193			御用金皆済目録之事	文政10年7月		豊田助右衛門	状1	継紙剥がれ	33.2	80.2
194			五ヶ年平均書上(村高井収納)	明治2年11月27日	麟祥院	品川県役所	竪1冊	綴じ破損	24.2	16.5
195			借用申金子之事	天保7年8月	借主渋谷巴洲・加印渋谷善兵衛	納所	状1		30.0	31.0
196			百姓地面上り高書上	(江戸時代)子6月	(駒込村)名主権十郎		竪1冊		24.4	17.2
197			寛(利足金請取につき)	(江戸時代)酉7月10日	柏木村名主紋右衛門	豊田助右衛門	状1		17.4	32.0
198			受領高御厨扣	明治2年11月	湯嶋麟祥院	品川県役所	竪1冊		24.1	16.3
199			天沢山様御在京中御用通	天保13年6月	皇都御法衣御用所白木屋善右衛門	納所	横1冊		40.0	14.0
200			差上申御請書之事(名主役につき)	明治2年3月晦日	寺僧駒込村名主国太郎	地頭所役借役人	竪1冊		28.2	20.2
201			以書付御厨申上候(懐中もの拾得につき)	(天保15年)正月14日	麟祥院	寺社奉行所	状1	No.178・202と関連	15.6	73.6
202			覚(懐中拾得物諸品書上)	(天保15年)正月14日	(麟祥院)	(寺社奉行所)	状1	No.178・201と関連	15.3	113.6
203			(触頭是迄之通被申付)	(江戸時代)辰9月		(妙心寺派清松寺・麟祥院)	状1	284と関連	14.1	17.5
204	1		(表御門裏御門御番所井土堀供引移シ個人賃積書他領収書)	明治23年7月	杵淵清次郎		竪5合冊	204-2~5と合綴	25.7	17.7
204	2		請負書(駒寄抗庄か堂語)	明治23年8月28日	宮田常五郎	龜山・大竹	竪5合冊	204-1・3~5と合綴		
204	3		請負書(草掃除・地揚々他)	明治23年8月29日	宮田常五郎	龜山・大竹	竪5合冊	204-1・2・4・5と合綴		

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
204	4		請負書(スギ石人夫)	明治23年8月21日	宮田常五郎	龜山・大竹	竪5合冊			
204	5		請負書(玄間前石普請)	明治23年9月3日	宮田常五郎	龜山・大竹	竪5合冊	204-1~3-5と合綴		
205			問病和	(明治時代~昭和20年)			横1冊	204-1~4と合綴	12.4	33.6
206			堀田家(由緒書)	(江戸時代~昭和20年)			状1		27.6	39.6
207			稲葉家(由緒書)	(江戸時代~昭和20年)			状1		28.0	42.0
208			寛(御遠書一通順次につき)	(江戸時代~昭和20年)9月26日	根生院役僧	麟祥院役僧中	状1		16.2	21.5
209			(出家中御札)	(江戸時代)3月			状1		17.8	59.2
210			(御代普御札につき)	(天保5年2月27日)			状1		17.3	63.1
211			寛(時計代金受取)	文化7年10月	御時計師大沼理左衛門	天沢山役所	状1		23.1	27.1
212			(戒名書上)	(明治時代~昭和20年)			竪1冊	罫紙使用	27.6	20.0
213			父子読誦之書(心得遍いにて御尊弟に對し取替品等立るにつき)	明治8年6月	川俣甚兵衛・親類高橋松造	天沢山役僧中	状1		33.3	48.2
214			(幸領朱印高届)	明治元年12月	湯嶋麟祥院	東京府	竪1冊		24.5	17.0
215			御届書(境内新規模建物所書上)	明治8年11月9日	麟祥院住職天沢輝陽	(東京府)	竪1冊	図面あり	25.0	17.5
216	1		記(代金請取証)	(明治時代~昭和20年)9月13日	植木屋鈴之助	天沢山	状1		15.6	14.2
216	2		記(代金請取証)	(明治時代~昭和20年)11月14日	植木屋鈴之助	天沢山	状1		16.0	31.4
216	3		記(代金請取証)	(明治時代~昭和20年)6月14日	鈴之助	天沢山	状1		16.0	32.8
216	4		記(代金請取証)	(明治時代~昭和20年)5月31日	鈴之助	天沢山	状1		16.0	54.6
216	5		記(代金請取証)	(明治時代~昭和20年)未4月14日	植木屋鈴之助	天沢山	状1		16.0	33.4
217			津送法事布施割徒弟評議之上相定	(江戸時代~昭和20年)			状1		17.5	80.4
218			(寺領地高取調につき)	(明治4年)辛未2月24日	東京府		竪1冊	雜形とも	24.0	17.0
219			(午年利分書付)	(江戸時代~明治初年)			状1	虫損 雜紙割がれ	15.5	45.8
220			口述書(祥雲寺にて説教開講延日につき)	(明治5年)壬申5月8日	麟祥院宗悟	勝林寺他14	状1		16.0	81.0
221	1		福田金慈恵金受取証	明治16年12月26日	東京第一国立銀行	天沢周岳	状1	「第三回」とあり	17.4	14.5
221	2		福田金慈恵金受取証	明治19年7月31日	東京三井銀行	天沢周岳	状1	「第四回」とあり	17.4	14.5
222			柏木村御下屋敷屋守居宅年々御修繕覚書	文化12年3月~			竪1冊	綴目破損	24.8	17.8
223			寛(天明二年後住につき旧記書抜)	(江戸時代)寛5月			状1	虫損大	18.0	79.8
224			口上之覚(南蓮麟祥院殿百三十三年忌法事執行につき)	(安永4年)未9月4日	天沢山	両家(稲葉家・堀田家)用人中	状1	年代は端裏書の記述による	17.0	57.8
225			(附下諸寺院除地調につき)	(明治4年)辛未5月19日	東京府	諸寺院触頭	竪1冊	雜形	24.2	16.4
226			口上之覚(將軍代替御札申上につき)	天保8年3月9日	湯嶋麟祥院	寺社奉行所	状1	付箋多数貼付 付箋割がれあり 年代は端裏書の記述による 下書き	17.8	105.4
227			(天眼寺後住大陵座元とする旨書付)	(江戸時代)4月			状1		17.4	56.6
228	1		「書状」(別紙箇合につき)	(江戸時代)11月廬日	戸田日向守内川村十右衛門	麟祥院内役僧中	状1	228-3に包まれる	17.6	42.2
228	2		(孤峯院殿祠堂施繪鬼執行日振替につき箇合)	(江戸時代)11月	戸田日向守内川村十右衛門	麟祥院内役僧中	状1	228-3に包まれる 228-1の「別紙」にあたる	17.4	49.4
228	3		「包紙」(上書「孤峯院書付 戸田日向守内川村十右衛門」)	(江戸時代)(11月)			包紙1	228-1・228-2を包む	19.0	6.5

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
229			[書状]開祖二百遠忌招請につき (麟祥院領書上)	(天保12年カ)3月5日 (江戸時代～明治初 年)	興徳寺祖集	麟祥堂頭老和尚	折1		18.2	49.6
230			(麟祥院領書上)	(江戸時代～明治初 年)			折1	下書き	24.4	33.9
231			(麟祥院領書上)	(江戸時代～明治初 年)			折1	下書き	24.4	33.0
232			(麟祥院領書上)	(明治3年4月)	麟祥院	東京府役所	折1	下書き	25.7	37.3
233			(麟祥院領書上)	(江戸時代～明治初 年)			折1	下書き	24.0	32.5
234			(麟祥院領書上)豊嶋郡柏木村・角菅村・ 牛込城根町本途米永書上) (駒込村式石之内上地書留)	明治2年8月20日 (江戸時代～明治初 年)	名主紋右衛門・年寄嘉右衛門	品川県役所	折1		24.2	34.2
235			(新嘗祭につき布告) (一宗本山之御御尋につき出頭通知)	(明治4年カ)11月 (明治4年)辛未正月10 日	東京府社寺局 民部省	麟祥院	折1	前欠か 237-2に入る	14.2	89.2
237	1	2	[封筒](上書「湯しま 麟祥院/民部 省」) (社幸領年貢遊書類差出方布達) (出頭状)	(明治4年)辛未正月 10日 (明治3年)庚午11月 8日 (明治元年)辰11月、 (江戸時代)9月			封筒1	237-1を入れる	18.9	6.9
238			(相模芝居等に木戸銭を私わらず込む 者取締通達)	(明治3年)庚午11月 8日	東京府	湯島麟祥院	折1		15.6	15.9
239			(田場掛ヶ水見分につき)	(江戸時代)9月	豊田助右衛門	柏木村紋右衛門・組頭 中	折1	継紙剥がれ	15.0	33.3
240			(麟祥院領高反別書上)	(江戸時代～明治初 年)			折1		14.0	47.0
241			(麟祥院領高書上) (麟祥院領巳年収納米永)	明治3年4月20日 (江戸時代～明治初 年)	麟祥院	東京府役所	折1	反故か(裏書あり)	17.6	33.2
242			(外国人社 参詣許可につき触) [書状](越中守死去につき)	(明治元年)辰9月29日 (江戸時代)6月29日	本多哲四郎内林田益左衛門・田辺 七右衛門	麟祥院役僧中	折1	継紙剥がれ	24.6	34.2
243			(社寺院願同等につき達) 隣目(勸農、租税等)	(明治2年)巳2月21日 (明治時代～昭和20 年)	東京府		折1		24.7	34.2
244			(運する儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20 年)9月24日	東京府		折1	継紙剥がれ 破れ 写し	16.2	25.7
245			(旧流藩之預金受取書 (淀原より借入金高書留)	明治6年5月27日 (明治時代～昭和20 年)	麟祥院住職天沢輝陽 湯島麟祥院		折1	継紙剥がれ	14.0	107.0
246			[包紙](上書「福葉家へ預ヶ祠堂式拾五 両ノ身價役所ヨリ渡リ候書付」) (小札)	明治6年6月 (明治時代)			折1	継紙剥がれ	19.6	51.2
247			意(玄照軒講満金につき預ヶ金割戻し) (麟祥院拝借金につき覚)	(江戸時代)重7月 (江戸時代)巳未12月9 日	麟祥院知事 東海庵	天沢山知事	折1	継紙剥がれ	25.0	17.0
248			(註違条例五十七条但書追加につき達) [尺牘](叔鳳三七之忌につき)	明治5年9月11日～ (江戸時代～昭和20 年)杪秋朔日	洪道祖重(東禅補席)	麟祥堂頭和尚	折1	写し 254-3に包まれる	24.2	34.0
249							折1		21.5	10.7
250	1	2					包紙5 1枚	継った痕あり	25.0	17.0
251							包紙5	継じ紐あり 大きさはたたんだ状 態の大きさ	24.2	34.0
252							11枚	内訳:①「元湯島/麟祥院」11枚、 ②「第四大区六小区下谷孝町香 丁目/麟祥院住職/天澤輝陽」2 枚、③「下谷孝町/麟祥院」11枚、 ④「麟祥院役僧/願神院」14枚、⑤ 白紙3枚	21.5	10.7
253							折1		15.4	42.5
254	1						折1	継紙一部剥がれ	27.8	87.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
254	2		副筆(光伴一員是栄)	(江戸時代～昭和20年)			状1	254-3に包まれる	13.0	12.7
254	3		[包紙](上書「欽奉 麟祥堂頭和尚 侍 局ノ東御補席 相量九挂ノ 頒海和尚被立置につき書付」 [書状](上落入寺催促状)	(江戸時代)3月 (江戸時代～昭和20年)10月28日	文瑄	麟祥老和尚	包紙1 折1	254-1・254-2を包む	28.4	5.5
255		1	[書状](上書「九拝上 麟祥老和尚 高 侍中ノ文瑄ノ法山 見磨軒」 [書状](御用向一件につき)	(江戸時代)10月28日 (江戸時代～昭和20年)12月18日	文瑄・祖戒	麟祥老和尚	包紙1	256-2に包まれる	17.2	36.2
256		2	[書状](東堂老大師退陰につき)	(江戸時代)12月18日	文瑄・祖戒	麟祥老和尚	状1	256-1を包む	20.7	8.5
257			[書状](年甫之賀詞につき)	(江戸時代～昭和20年)5月27日	高乾院元祥	天沢堂頭老和尚	折1	虫損大	32.3	43.2
258			[書状](年頭挨拶につき)	(江戸時代)正月20日	元寿	麟祥堂頭老和尚	折1	一部虫損	15.9	42.1
260			[書状](年頭挨拶につき)	(江戸時代～昭和20年)正月念1日	円蔵寺	田中赫之進	折1		15.0	40.0
261			[書状](御殿塔主職之權につき出府依 頼状)	(江戸時代～昭和20年)12月17日	御殿執当老和尚光國院祖他3	麟祥文室	状1		18.0	107.0
262			[書状](御朱印高相違有無東京府より沙 汰につき)	(明治3年)閏10月8日	中年寄橋本与左衛門	麟祥院役僧	状1	明治以降で閏10月があるのは 明治3年(1870)のみ	14.5	51.2
263	1		[書状](無宿人帰農仕候儀につき)	(江戸時代)2月28日	坂上十郎	天沢山方丈	折1	263-2に包まれる 大きく破損 差出者・受取者は包紙上書によ る	14.4	32.8
263	2		[包紙](上書「天沢山 御方丈様 御取 次ノ柳沢 坂上十郎」) (諸紙仰出)	(江戸時代)			包紙1	263-1を包む	16.5	7.2
264			(駒込村収納米石高書上)	(慶応4年)辰閏4月～6 月19日	寺社裁判所		状1		15.5	121.9
265	1		(収納米石高書上)	(江戸時代～明治初 年)8月28日改			状1	下書きか	15.0	106.4
265	2		(収納米石高書上)	(江戸時代～明治初 年)			状1	下書きか	24.0	65.0
266			[書状](相預る金子差出すにつき)	(明治時代～昭和20 年)	松井口口	天沢老尊師	状1	内務省用箋使用 下書きか	27.6	20.6
267			養源改革一件記	明治5年～明治9年6月	天沢山嶺陽預		竪1冊		24.2	17.0
268			京都玄照軒積金持寄納下	天保4年2月	京麟祥院代天沢山知事		横1冊		33.8	12.4
268			飛田成露諸雜記	明治13年春			横1冊		33.3	12.3
270			転版被録物之控牒	(江戸時代)			横1冊	付箋貼付	34.8	12.6
271			福堂金記	文化4年4月			竪1冊	虫損大	27.6	20.6
272			御年貢御取立帳	明治3年11月			横1冊		33.7	12.4
273			(受領証)	明治44年6月5日～明 治44年4月15日			綴1		26.0	37.5
274			領内除地御届覚	明治2年11月	東京湯嶋麟祥院	品川県役所	竪1冊		24.0	16.3
275			(社寺境内坪数取調ほかにつき差)	(明治5年)壬申11月17 日～	東京府(杜寺街)		竪1冊		24.2	17.0
276			(天眼寺本堂住居向大破につき願書綴 り)	(明治5年)壬申10月		東京府知事大久保一翁	綴1		27.6	20.4
277			(火葬之儀につき差)	明治8年7月2日	東京府知事大久保一翁		状1	臨済宗用箋 写し	23.8	31.6
278	1		(御用につき寺院寮へ出頭令状)	(明治4年)辛未2月14 日	民部省	麟祥院	折1	278-2に入る	14.8	41.2
278	2		[封筒](上書「湯嶋麟祥院ノ東京府」)	(明治4年)辛未2月14 日			封筒1	278-1を入れる	21.4	8.4
279			(敷地図面)	(江戸時代～昭和20 年)			状1		24.4	32.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
280	1		(尋ねる儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)6月12日	東京府	麟祥院	状1	280-2に入る	14.6	33.2
280	2		[封筒](上書「湯島麟祥院／東京府」)	(明治時代～昭和20年)6月12日			封筒1	280-1を同封	20.4	8.1
281	1		(達しの儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)11月28日	東京府	湯島麟祥院	状1	281-2に入る	16.0	27.8
281	2		[封筒](上書「湯島麟祥院／東京府」)	(明治時代～昭和20年)11月28日			封筒1	281-1を同封	21.2	7.9
282			差出申一札之事(下屋敷払下げにつき)	明治8年11月	開発人川本紋右衛門・組頭内倉嘉左衛門	麟祥院役借中	状1		27.8	38.8
283			(柏木村他四村町石高書上)	(明治3年)4月			状1		24.3	32.8
284			(妙心寺派触頭渡松幸三是迄之通申付)	(江戸時代)辰9月	清水礒太郎		折1	203と関連	31.0	22.8
285			(尋ねの儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)4月23日	東京府	湯島麟祥院	状1		15.0	31.0
286			計算表(金銭貸借出納)	(明治時代～昭和20年)			綴1		24.4	16.6
287			拝借書(金子拝借)	明治8年2月	麟祥院・天祥寺・休昌院・海禅寺	本橋講事光国老和尚	状1		24.8	34.1
288			日牌之契証	文政7年6月4日	高野山赤松院	施主麟祥院悦堂大和尚 禪師	状1	下部大きく破損	38.2	50.6
289			日牌之契証	文政7年6月4日	高野山赤松院	施主麟祥院悦堂大和尚 禪師	状1		38.2	50.4
290			日牌之契証	享和3年4月27日	高野山東光院興堂	施主麟祥院	状1	虫損大	38.3	50.6
291			御請(御尊書拝見につき)	(江戸時代～昭和20年)午4月16日	叙右衛門	役借	状1		15.6	18.0
292			[書状](麟祥院周岳長老御西臨につき御資助願)	明治19年9月	天授僧堂惠造他3	東部各利諸大和尚	折1	朱印あり	52.2	38.8
293			(市公園使用地内建物建築につき通達)	明治41年3月17日	東京市本郷区役所	天沢文雅	状1		24.2	33.0
294			(雇入者記載雑形)	(明治時代～昭和20年)			状1		14.2	16.0
295			(談ずる着につき出頭令状)	(明治時代)5月5日	第4大区小5区本営	孝町一丁目拾番地麟祥院住職	状1		15.2	35.4
296			[書状](従四位権定県免足今十九日着京につき)	(明治時代)9月	飯塚直衛・宮崎半平	麟祥院	状1		15.7	54.0
297			(下駒込村抱屋敷につき静岡藩公方よりの添翰)	(明治時代)		東京府邸宅掛	状1	写し	16.1	33.8
298			[書状](寺領収納取調につき)	(明治時代)11月25日	万福	足立東之助	状1		13.9	52.3
299			[書状](寺領下駒込村寺院より出願につき)	(明治時代～昭和20年)6月13日	天沢山	高須團蔵・足立関口	状1	織紙剥がれ	14.2	39.3
300			賓助講掛金受取帳	天保2年3月	会主勝林寺	麟祥院知事	横半1冊		20.6	14.0
301			麟祥院支配名前帳	明治4年2月15日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.4	16.5
302			府内妙心寺派下扣	(江戸時代～昭和20年)			横半1冊		17.0	12.4
303			御届(寄留及び福田会育見院につき)	明治13年10月12日		福田会育見院用箋	綴1	御届3点を綴る	23.0	16.0
304			書上(院内人数取調につき)	明治5年7月	麟祥院住持持暲陽		縦1冊		24.5	17.0
305			(麟祥院門前移住並びに退居につき届)	明治13年12月		本郷区長加藤治幹	綴1		25.3	18.0
306			互借講金受取帳	文政12年4月28日	妙林寺	麟祥院知事	横半1冊		20.6	14.1
307			積金講掛金受取和	天保7年3月	舞昌寺	麟祥院知事	横半1冊		24.0	16.8
308			記(工手間代ほか代金請取証)	(明治時代～昭和20年)3月	水野卯吉		縦1冊		24.8	17.0
309			(寺院明細書上雑形)	(明治時代～昭和20年)			縦1冊	版本か	25.8	18.0
310			記(絵面表具仕立直ほか代金請取証)	明治15年12月5日	藤村豊次郎		縦1冊	墨紙使用	24.4	16.4
311			記(書面表具仕立等代金受取証)	明治16年5月22日	藤村豊次郎		縦1冊	墨紙使用	23.8	16.2
312			(屏風張替表具仕立代金請取証)	明治15年6月23日	藤村豊次郎		縦1冊	墨紙使用	24.0	16.5

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
313			記(玄閣横張替表具仕立等代金請取証)	明治15年5月5日	藤村豊次郎		縦1冊	罫紙使用	24.5	17.0
314			経堂再建二付互借議金字請取覚帳	天保7年6月	会主齋院		横1冊		39.8	15.0
315			臨時御修復所出来御入費帳	明治23年9月	岩淵清次郎	齋院院會計方	横1冊		34.6	12.2
316			文室飛騨行不在中日誌	(明治時代~昭和20年)16日~26日			横半1冊		12.1	15.2
317			文室飛騨御下向不在中日誌	(明治時代~昭和20年)9月26日~10月13日			横1冊	名刺3枚(うち1枚は井上円了)・付箋1枚貼付	13.4	32.4
318			記(経堂家根瓦代金請取証)	(明治時代~昭和20年)午6月29日	瓦師林田徳兵衛	天沢山	横1冊		12.3	34.0
319	1		(大蔵省第七十九号布達につき東京府達)	明治6年5月14日	東京府知事大久保一翁		綴1	全5丁 証券印紙界紙について	23.0	14.8
319	2		(大蔵省第四百四拾八号につき東京府達)	明治8年10月12日	東京府知事大久保一翁		13紙	全14丁(うち11丁目次) 諸建物書入規則井売買譲渡規則について	22.0	14.6
319	3		(大政官布告第拾七号につき東京府達)	明治9年2月20日	東京府権知事楠本正隆		4紙	全4丁 度量衡三器について	22.0	14.6
319	4		(司法省甲第布告布達につき東京府達)	明治9年2月24日	東京府権知事楠本正隆		10紙	全10丁 代言人規則について	22.0	14.6
319	5		(区級所廃止、区務所設置につき東京府達)	明治9年2月29日	東京府権知事楠本正隆		7紙	全7丁	22.0	14.6
319	6		(大政官布告第貳拾四号につき東京府達)	明治9年3月2日	東京府権知事楠本正隆		7紙	全7丁 千島海太交換条約について	22.0	14.6
319	7		(大政官布告第貳拾三号につき東京府達)	明治9年3月2日	東京府権知事楠本正隆		5紙	全5丁 控訴上告手續について	22.0	14.6
320			(藤並ひに古天井等代金請取証)	(明治時代~昭和20年)7月	杵淵清次郎ほか	天沢山会計課ほか	綴1		15.8	50.0
321			(代金受取証)	(明治時代~昭和20年)7月	受字屋栄吉・杵淵清次郎	天沢山会計課	綴1		15.8	33.5
322			(代金受取証)	(明治時代~昭和20年)9月	受字屋栄吉・杵淵清次郎	天沢山会計課	綴1		16.2	32.9
323			(大工手間等代金請取証)	(明治時代~昭和20年)5月	受字屋栄吉・石工初五郎		綴1	罫紙使用	24.3	17.4
324			(代金受取証)	(明治時代~昭和20年)6月	受字屋栄吉・石工初五郎 郎	天沢山会計課	綴1		15.8	31.6
325			記(職人手間書上)	(明治15年)4月30日	杵淵清次郎		状1	継紙剥がれ	13.6	90.8
326			記(大工手間等代金受取証)	(明治時代~昭和20年)12月			状1	継紙剥がれ	14.4	22.0
327			記(釘外材料書書上)	(明治15年)4月30日			状1	継紙剥がれ	14.2	70.6
328			記(松皮代金書上)	(明治15年)4月30日			状1	継紙剥がれ	14.0	34.1
329			記(職人手間書上)	(明治15年)4月			状1	継紙剥がれ	14.0	99.8
330			(元未印地取調差出書)	(明治時代~昭和20年)9月17日	小川丁高須園三	天沢山役僧中	状1	継紙剥がれ 破損大 後欠	14.1	44.5
331			記(経堂天井出入費帳)	(明治時代~昭和20年)7月7日			折1	虫蝋大	23.8	27.9
332			(借入金返済・残高覚)	(明治時代~昭和20年)			状1	前欠 文中最も新しい年代は明治3年(1870)	14.2	25.0
333			(社寺領地につき東京府達写)	明治3年8月	東京府		縦1冊	寺領高書付難形あり	24.0	17.1
334			地所売渡願(柏木村字善日畑地につき)	明治22年	齋院院住持天沢文雅他4	東京府知事高崎五六	縦2冊	同じものが付冊あり	27.8	20.0
335			乍忍以書付奉申上帳(年貢先納につき)	(明治4年)辛未4月21日	柏木村年寄門倉嘉右衛門他5	地頭所役僧納所	縦1冊	表紙に上とあり	24.2	17.3
336			地頭願(元未印地柏木村抱屋敷につき)	明治5年3月	齋院院	東京府	縦1冊		28.0	20.5
337			御達写	(慶応4年)7月			縦1冊	写し	24.8	17.6
338			鎮将府二而御達之写(登城時規則につき、ほか)	(慶応4年)8月15日			縦1冊	No.350と関連	24.8	17.2

整理番号	整理番号 (校番)	整理番号 (校番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
339			(社寺領地につき東京府運写)	(明治3年)庚午8月	東京府		竪1冊	反故紙を利用(紙背文書あり) 寺領高書付雛形あり No.333と同 じ	27.5	20.0
340			(地所売渡関係書類)	明治11年10月4日~明 治12年1月17日	横山正太郎		竪1冊	写本	24.5	17.0
341			横山正太郎建白之写(朝鮮征伐につき)	(明治3年)庚午7月26 日			竪1冊		24.0	17.1
342			官林拝借願	明治21年	東禪寺住職守宗教他3	東京府知事高崎五六	竪1冊		27.8	20.5
343	1		(円通寺外臺地境略図)	(明治時代~昭和20 年)			1枚		32.0	24.4
343	2		(円通寺近隣地籍図)	(明治時代~昭和20 年)			1枚		24.2	32.4
344			御用(市中取締誠忠隊屯所に相成につ き)	慶応4年閏4月28日	麟祥院	寺社奉行所	竪1冊	控	24.2	16.8
345			麟祥院支配名前帳	明治4年2月15日	湯嶋麟祥院		竪1冊	下書きか	24.1	16.3
346			(当分托鉢停止につき書付)	明治28年5月	天台宗妙法院門跡弘教各宗協会当 番会長代理村田寂順	警視総監園田安賢	状1	弘教各宗協会用箋	27.0	38.7
347			奉願口上書(駒込前勝林寺座元玉鳳院 塔主職願につき)	(明治時代~昭和20 年)			状1	下書きか	24.8	35.0
348			地券之証扣	明治6年11月	東京府知事大久保一翁		状1		27.8	40.4
349			約定金口請取之証	明治19年10月20日	麟祥院住職天沢文雅・檀中惣代大 竹幸助	石橋光貴	1枚		24.2	33.4
350			御布告書写(登城時規則につき)	(慶応4年)8月			状1	No.338と関連	15.2	84.6
351			(太政官布告写)	(慶応4年)辰6月			状1	継紙割が丸	14.0	110.1
352			写(春日局靈屋へ怪敷男忍入一件につ き)	明治6年5月5日	麟祥院住職天沢曙陽	第四大区本営	状1		24.7	32.6
353	1		(去五月駒込出火之節春日局靈屋前に て取押候男につき申上書)	明治6年7月22日	麟祥院天沢曙陽他1	東京裁判所	状1	写し	24.5	33.5
353	2		(吟味所差紙)	(明治6年)7月22日			状1		24.5	11.1
354	1		御届書(春日局靈屋前にて取押候男に つき)	明治6年5月4日	麟祥院住職天沢曙陽		状1	下書き	24.7	33.0
354	2		御届書(春日局靈屋前にて取押候男に つき)	(明治6年5月5日)		第四大区本営	状1		24.7	33.4
354	3		口上書(春日局靈屋前にて取押候男に つき)	(明治6年5月5日)		第四大区本営	状1		24.7	33.3
355			(麟祥院寺中靈樹院召連れ出頭令状)	(明治時代)7月20日	東京裁判所		状1	写し	24.6	33.6
356			御尊ね二申上書(春日局靈屋前にて取 押候男につき)	(明治時代~昭和20 年)		四大区六小区町年寄	状1		24.8	34.0
357			口上何(靈樹院へ御用兵屯所設置につ き)	(明治時代~昭和20 年)			状1		26.2	31.8
358			記(返却落手につき)	(明治時代)5月28日	第四役所	小五ノ区役所中	状1		15.2	24.2
359			受取之証(金子受取)	(明治時代~昭和20 年)9月11日	左官新造	天沢山宮緒掛り大竹幸 助	状1		16.2	22.2
360			覚(金子請取)	(明治時代~昭和20 年)10月	左官新造	天沢山宮緒掛り大竹幸 助	状1		15.0	20.2
361			(金子渡覚)	(明治時代~昭和20 年)10月	左官新造		状1		15.4	18.0
362			証(金子受取)	(明治時代~昭和20 年)9月14日	左官新造	天沢山宮緒掛り大竹幸 助	状1		16.4	52.2
363			記(出金覚)	(明治時代~昭和20 年)11月4日	大竹	天沢山方丈	状1		14.6	47.2
364			請取之証(金子請取)	(明治時代~昭和20 年)9月19日	湯島新造	天沢山宮緒掛り大竹幸 助	状1		16.4	29.2
365			覚(金子受取につき)	(明治時代~昭和20 年)10月11日	左官新造	天沢山宮緒掛り大竹幸 助	状1		24.4	17.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
366			証(金子受取)	(明治時代～昭和20年)	左官新造	天沢山宮糺掛り大竹幸助	状1		27.2	16.8
367			覚(左官掛金高)	(明治時代～昭和20年)			状1		24.2	32.5
368			証(金子拝借につき)	(明治時代～昭和20年)8月17日	左官新造	天沢宮糺方大竹	状1		27.1	38.9
369			記(経堂普請請員につき)	(明治時代～昭和20年)8月11日	左官清次郎	上	状1		24.0	32.2
370			記(家根漆喰外請員につき)	(明治時代～昭和20年)8月11日	左官清次郎	上	状1		24.0	29.8
371			仕様書	明治15年8月	左官新造	天沢山宮糺掛り	状1		23.8	33.8
372			仕様書	明治15年8月	左官新造	上	状1		27.5	28.0
373			仕様書	明治15年8月	左官新造	天沢山宮糺掛り	状1		24.2	34.0
374			仕様書	明治15年8月	左官新造	天沢山宮糺掛り	状1		23.9	33.9
375			仕様書	明治15年8月	左官新造	天沢山宮糺掛り	状1		24.0	33.0
376			泰蘭口上書(本山住持職補任につき)	明治8月2月	海禪寺敬仲他2	本山四派議事	状1		30.2	43.4
377			借用金証	(明治)15年12月30日	鈴之助		状1		16.6	10.9
378			記(金子請取証)	(明治時代～昭和20年)8月31日	量工水野卯吉	天沢山	状1		14.0	29.3
379			記(金子請取)	(明治時代～昭和20年)6月24日	量工水野卯吉	天沢山	状1		21.4	27.8
380			記(金子請取)	(明治時代～昭和20年)9月1日	量工水野卯吉	天沢山	状1		19.4	25.7
381			記(金子請取)	(明治時代～昭和20年)3月12日	量工水野卯吉	天沢山	状1		24.5	32.1
382			記(家根手人手間代受取)	(明治時代～昭和20年)2月19日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1		21.8	14.9
383			記(内金受取)	(明治時代～昭和20年)4月29日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1		15.2	21.0
384			覚(金子受取)	(明治時代～昭和20年)5月31日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1		15.4	55.2
385			記(瓦師手間賃受取)	(明治時代～昭和20年)7月31日	依田徳兵衛	天沢山	状1		15.0	70.0
386			証(銅師職手間内借金受取)	明治15年8月30日	藤村豊次郎	天沢山	状1		24.0	33.0
387			覚(本堂庫裡坪付)	(江戸時代～昭和20年)			1枚		24.1	32.6
388			[書状](車朱塗直しにつき)	(江戸時代～昭和20年)7月20日	藤井佐七	湯島方丈	状1		16.3	62.0
389			覚(人力車黒ぬり代金)	(明治時代～昭和20年)7月	人力車屋重吉	上	状1		16.2	22.3
390	1		請取申請金之事(頼母子講集金下駒込町方分金30両)	嘉永元年12月	役僧靈樹院・同願神院・代官豊田介右衛門	名主基右衛門	状1	390-3に一括	33.4	48.4
390	2		請取申請金之事(頼母子講集金下駒込村方分金25両2分2朱)	嘉永元年12月	役僧靈樹院・同願神院・代官豊田介右衛門	名主基右衛門・年寄中	状1	390-3に一括	33.4	48.4
390	3		[包紙](上書)請取式通(二)	(嘉永元年)12月	天沢山役僧願神院他2	下駒込村名主基右衛門・年寄中	包紙1	390-1・2を包む	18.2	6.4
391			無利年賦金之事(地震にて山内大破につき)	安政3年12月			状1		33.0	48.4
392	1		請取申一札之事(献金につき)	慶応元年5月	役僧靈樹院他2	名主重作	状1	392-2に入る	33.2	48.0
392	2		[包紙](上書)請取(四)	(慶応元年)5月			包紙1	392-1を入れる	17.8	6.8
393			開運大黒天略縁起	(江戸時代～昭和20年)	奥州会津柳津円蔵寺	祈願所	状1	木版刷り	15.2	19.4
394			[葉書](伊原勘摩再度蔵重掛合につき)	明治22年1月22日	一瀬寛治	麟祥院導師	葉書1枚		14.1	9.0
395			[書状](病氣不調法につき住職今暫見合せ呉候様)	(江戸時代～昭和20年)8月15日	素石	天香老導師	状1		17.5	78.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	形状点教	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
396			書上(麟祥院本山井境内元洋領麟祥院地其外取調につき)	明治3年9月	麟祥院	竪1冊		24.5	16.8
397			境内地所書上	明治4年5月25日	麟祥院	竪1冊		24.0	17.3
398			寛宗和尚小祥忌香資	文久4年正月16日	沢峰	竪1冊		39.8	15.4
399			家税上納書	明治3年9月	麟祥院	竪1冊		24.2	17.0
400			(御遺留 鉄道開設につき)	明治5年2月10日~		竪1冊		25.1	17.6
401			(朱印高其外雜形書上)	(明治時代)		竪1冊		16.2	23.8
402			苗字相定御書	明治5年10月12日	麟祥院	竪1冊		28.0	20.0
403			愛領高御書	明治2年4月19日	麟祥院	竪1冊		17.4	24.0
404			御屋写(朱印判物改)	明治元年12月7日	麟祥院	竪1冊		24.0	17.5
405			愛領高・境内軒別人別書上	明治2年8月12日	麟祥院	竪1冊		24.5	17.0
406			(社寺家樣高調につき書寫)	明治4年4月27日	麟祥院	竪1冊		25.2	15.8
407			上和(朱印高)	慶応4年7月	麟祥院	竪1冊		24.3	18.1
408			和(朱印高井役院書上)	慶応4年閏4月	麟祥院	竪1冊		24.8	17.2
409			本寺号書上和	明治3年7月20日	麟祥院	竪1冊		23.6	16.9
410			禪宗臨濟派本末寺名帳	明治3年8月18日	麟祥院	竪1冊		27.4	19.2
411			配(美濃紙代他につき請取)	明治15年9月19日	藤村豊次郎	竪1冊		23.6	16.2
412			境内官有地下ノ渡願	明治14年5月	隨神院	竪1冊		27.6	19.6
413			(靈樹院宝物古器物古文書并儲書取調につき御屋書)	明治13年4月	院主天沢宗一	竪1冊		27.8	19.8
414			境内地所書上	(明治時代~昭和20年)6月25日	麟祥院	竪1冊		27.6	19.0
415			境内社寺除地御屋書写	明治2年11月25日	麟祥院	竪1冊		24.0	16.5
416			東京府御請書差出入和(外出人名前行先帰宅時刻取調につき)	明治3年11月28日	麟祥院	竪1冊		24.2	16.7
417			禪宗臨濟派本末寺名帳	明治3年8月	觸頭麟祥院	竪1冊		27.4	19.1
418			柏木村役地帳抜書	(江戸時代~明治初年)		竪1冊		12.2	16.4
419			御屋書(教導職試補被仰候につき)	明治7年10月13日	麟祥院住職天沢峰陽	状1		24.4	31.2
420			取為誓契約書(土地家屋課渡につき)	明治40年3月21日	講渡人天沢文雅他1	状1		28.0	39.8
421			麟祥院起立井朱印高其外書上	明治7年11月	住職天沢峰陽・徒四位稻葉正邦家令代加瀬為任	状1		24.5	33.0
422			(元来御朱印地之儀につき出頭令状)	明治4年7月11日	麟祥院	状1		16.7	33.8
423			配(上知収納之内頂戴につき請書)	明治5年11月	天沢峰陽	状1		27.4	38.8
424			(柏木角菅原村当年本渡取納米永寛)	明治3年閏10月29日	府知事大久保一翁	状1		24.4	33.7
425			(禪宗臨濟派本末寺名帳 断簡)	明治3年8月	民部省	状1		27.3	37.7
426			[書状](同堂金拜儀につき)	明治5年9月	養源寺徒弟	状1		15.6	60.6
427			奉願上覚(本庵祠堂金年賦割濟方につき)	明治5年9月	養源寺徒弟金龍寺	状1		16.0	53.0
428			記(埋葬願)	明治7年8月	東洲寺住職沢宗愛・正慶寺住職平山智鼎・麟祥院住職天沢峰陽・休昌院住職松山齡山	状1		24.3	33.1
429			一札(金30両時借につき)	(江戸時代~昭和20年)	即心庵法仙	状1		33.2	24.0
430			拜借仕金子之事	文化8年12月	小沼又喜	状1		33.4	36.2
431			觸書(菱紋挑灯ニ合印可相用候につき)	(江戸時代)		状1		17.0	52.6
432			寛(菱紋付之品々につき)	(明治時代)	麟祥院	状1		18.0	120.6
433			觸書(遠州光明寺勸化につき)	天保6年5月11日	脇坂中務少輔	状1		18.0	63.0
434			觸書(白銀瑞聖寺勸化につき)	天保6年5月11日	脇坂大輔	状1		13.0	102.6
435			御向口上覚(雜目御札之節着用衣服につき)	(江戸時代)即5月	麟祥院	状1		14.0	54.0
436			屋書(出火之節使用之御紋付挑提につき)	寛政6年11月	麟祥院	状1		15.8	139.3
437			乍恐以書付奉願上候(別家居屋敷地相續につき)	安政3年12月	駒込村年寄嘉平治・同源之丞・同五平治・同弥平太・名主甚右衛門	状1		33.2	41.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
438			柏木村当年収納辻覽	(明治2年)巳12月26日 (江戸時代~昭和20年)	品川 景	紋右衛門	状1		24.5	33.1
439			稲葉家先祖覽				状1		21.2	47.0
440			[書状](所司代上京之御等につき)	(江戸時代)			折1	虫損	36.6	40.3
441			[書状](各老和尚連署御勸奨につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1	下書きか	16.0	112.4
442			[書状](金子御用立につき)	(江戸時代)12月16日	宗永	麟祥文室	折1		17.7	47.8
443			(開山遠忌廿六日府内出頭位次)	(江戸時代~昭和20年)	光仲		状1		17.4	167.4
444	1		[書状](天眼寺教葛端世につき)	(明治)16年4月25日	麟祥院丈嶺他4	勝林文室他2	状1	A-444-2に包まれる	17.0	82.0
444	2		[包紙](上書・家「勝林文室・麟祥文室・養源文室」有山・苧再)	((明治)16年4月25日)			包紙1	A-444-1を包む	18.8	5.7
445	1		養源口上覽(持信金返済につき願書)	(江戸時代)寅12月			状1	445-2に包まれる	16.0	100.6
445	2		[包紙](上書「口上書」)	(江戸時代)寅12月			包紙1	445-1を包む	18.0	6.9
446	1		[書状](御霊屋裏通り石垣新規築立助九金につき)	(江戸時代)		麟祥院	状1		17.5	89.5
446	2		(御霊屋裏通り生垣土台修復につき書付)	(江戸時代)		麟祥院	状1		15.8	26.5
446	3		[包紙](上書「書付」)	(江戸時代)			包紙1	A-446-1・2を包む	20.4	6.9
447	1	1	預り申金子之事(金100両)	元治2年正月	稲葉民部大輔内 辻村四万助・荒井保介・岡健司・香川清作・長村源次兵衛	麟祥院内 靈樹院	状1	447-1-2に包まれる 付箋あり	33.4	55.1
447	1	2	[包紙](上書「証文」)	(元治2年正月)			包紙1	447-1-1を包む	19.8	4.2
447	2	1	預り申金子之事(金200両)	元治2年正月	稲葉民部大輔内 辻村四万助・荒井保介・岡健司・香川清作・長村源次兵衛	麟祥院役僧 靈樹院・願神院	状1	447-2-2に包まれる 付箋あり	33.2	57.1
447	2	2	[包紙](上書「証文」)	(元治2年正月)			包紙1	447-2-1を包む	19.7	5.5
447	3	1	預り申金子之事(金360両)	元治2年正月	稲葉民部大輔内 辻村四万助・荒井保介・岡健司・香川清作・長村源次兵衛	麟祥院役僧 靈樹院・願神院	状1	447-3-2に包まれる 付箋あり	33.3	61.3
447	3	2	[包紙](上書「証文」)	(元治2年正月)			包紙1	447-3-1を包む	19.5	5.6
447	4		(預り申金子高控)	(明治4年)			状1		14.3	62.6
448			(前版位追贈状)	明治6年5月	維部自直他2	心齋座元禅師端泉寺紀綱寮	状1		48.0	60.0
449			(湖翁宗西長林玄寿位牌につき書付)	(江戸時代)	天沢山現住伝外		状1		30.4	42.4
450			(山城國知行上金につき願書)	(江戸時代)8月13日			状1		14.2	35.6
451			[書状](年頭奉賀)	慶応3年5月	萬壽院元忠他3	本山玉浦徒弟	状1		17.9	48.2
452			[尺牘](大正眼国師半百之遠諱につき)	(江戸時代~昭和20年)仲秋22日	曹谿梁州祖清	光林堂上大和尚	状1		26.9	54.8
453			[書状](本山より申諭件之書)	慶応3年4月	東海庵宗儀他3	武蔵派中	状2枚	2枚目の紙背に慶応2年7月18日付御奉行宛天祥院他3寺「基上申一札之事」が書かれている	32.4	41.4
454			[書状](禅昌寺某死去につき)	(江戸時代~昭和20年)仲冬本5日	梅龍寺全翁	麟祥堂頂老和尚	折1		34.0	48.7
455			[書状案](青雲寺座元老某住務難動につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1		17.3	72.6
456			[尺牘](楚精禪人諸方行脚終了につき)	明治12年	麟祥院陽宗悟他1	花園麟祥院	状1		28.0	39.5
457	1		[書状](香燭金につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1	下書きか	29.6	22.1
457	2		[書状](各老御連名につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1	下書きか	30.0	35.2
458			[包紙](上書「江戸湯崎 麟祥文室 高侍下/斐太仲蘭龍翔庵 禅昌小隠 粹和南」)	(江戸時代)			包紙1	包紙のみ	18.3	10.3

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
459			[包紙](上書「江府湯島 格上 麟祥函 丈和尚 殿侍閣下ノ瀧州天沢庵宗模拜 晋」)	(江戸時代)			包紙1	包紙のみ	43.3	31.2
460			寛(鎌倉天願庵資助金受取)	(江戸時代～明治初 年)寛11月 文化3年9月 (江戸時代)	松源寺	麟祥院知事 麟祥院	状1		20.3	33.8
461			拝借金子之事				状1		32.2	31.0
462			春日屋よしの御極機(堀田久太郎養子に つき春日屋よしの化粧料三千石被贈賞)				状1	後文	17.0	55.6
463			借用申金子之事(名跡相続につき)				状1		32.6	46.4
464			[書状](玄照新講満会により割戻し之義 につき)	文化9年7月28日 (江戸時代)11月27日	借用主 天沢田勘蔵・証人 森田幾八 麟祥院 宗永	天沢山納所 麟祥院 文室	折2		18.0	48.4
465			[書状](麟祥院様御両親位降化粧直し につき)	(江戸時代)4月24日	内田主計	麟祥院	折1		16.0	45.0
466			[書状](居書差戻し二相成候につき)	(江戸時代～昭和20 年)12月17日	祖俊他3	麟祥院 文室	状1		18.0	95.3
467			[書状](麟祥院殿御面類除号につき)	(江戸時代)5月3日	内田主計	麟祥院	状1		16.2	66.2
468			[書状](加賀守勝手向俊約のため音物 等用活につき)	(江戸時代)7月29日	長瀬善左衛門・吉野善八郎	麟祥院役者中	状1		16.5	213.7
469			申達(上京参内之礼につき)	(江戸時代)3月			状1		16.0	81.6
470			[書状](円明国師還急などにて登山入 用につき)	(江戸時代～昭和20 年)			状1		16.1	116.6
471			御用状(垣根類焼臨時入用貸出につき)	(江戸時代～昭和20 年)11月		天沢山 役僧	状1		15.7	37.2
472			[包紙](上書「麟祥院殿百三十三回忌福 業江懸合書状」)	(安永4年)			包紙1	包紙のみ 224と関連か	24.0	33.9
473			口上書(上京参内入用につき)	(江戸時代)3月	天沢山		状1		18.3	65.0
474			賦(願留別時呈天沢和尚)	(江戸時代～昭和20 年)	八雲社 多潮堂 祥高		1枚		30.2	25.2
475			寛(金子受取)	(江戸時代～明治初 年)庚子12月		麟祥院 知事	状1		16.1	57.8
476			[書状案](師南山三七忌延期につき)	(江戸時代～昭和20 年)孟春念日	楚成	龍興堂 頭大和尚 他2	折1		19.9	47.0
477			懸状(師龍道五七忌につき)	(江戸時代)			状1		16.0	22.1
478			[書状](種物・秘菜等拝領につき)	(江戸時代)2月28日	松泉 小師 自弘	麟祥院 源和尚	状1		19.2	25.3
479			[書状](曇中見舞につき)	(江戸時代)6月朔日	沖翁	巖山 上人	状1		14.8	21.6
480			[書状](茶植え替えのため御寺の土入 用につき)	(江戸時代)6月11日	沖翁	巖山 上人	状1		16.0	17.5
481			[書状](法類中法用につき)	(江戸時代)4月14日	沖翁	巖山 上人	状1		19.2	35.9
482			[書状](明日靈橋庵宗業師同伴にて御 出下されたしにつき)	(江戸時代)4月24日	忠如	巖山 上人	状1		19.2	21.9
483			[書状](病氣につき)	(江戸時代)4月13日	忠如	巖山 上人	状1		19.2	49.4
484			[書状](唐蓮蘭池中出来につき)	(江戸時代)6月下澁	忠如	巖山 和尚	状1		17.9	24.0
485			[書状](蓮上物につき)	(江戸時代)9月19日	忠如	巖山 上人	状1		19.3	51.9
486			[書状](蓮果一箱進上につき)	(江戸時代)12月1日	忠如	巖山 和尚	状1		19.2	33.8
487			[書状](年賀挨拶につき)	(江戸時代)開春5日	忠如	巖山 和尚	状1		19.3	23.3
488			[書状](東光寺拝謁につき)	(江戸時代～昭和20 年)			折1		19.7	52.5
489			[書状](上京転位につき)	(江戸時代)4月28日	悦堂 智鈍	舊林 閑居 老 大和尚	状1		15.9	85.0
490			[書状](円啓難治之症につき)	(江戸時代～昭和20 年)4月28日	改智 鈍曹雅	舊林 老 隱 大和尚	状1		15.9	78.0
491			達磨大師修理菩薩新像安座供養統文案	(江戸時代～昭和20 年)			状1		16.2	73.2
492			曠德文案(頌海和尚)	(江戸時代～昭和20 年)			状1		31.0	42.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	発出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
493	1		(教義書付・断簡)	(江戸時代～昭和20年)			1枚		24.7	27.3
493	2		(教義書付・断簡)	(江戸時代～昭和20年)			1枚		24.7	22.4
494			[包紙](忠如公書簡)	(江戸時代～昭和20年)			1点		24.1	9.4
495			(座敷向修復につき稲葉家より之書付)	(江戸時代)	麟祥院		状1		17.8	95.2
496			寛(座敷向修復につき金子拝借)	(江戸時代～明治初年)		長崎新作・緒方秀之允	状1		16.0	25.4
497			寛(座敷向屋根修復代拝借につき)	(江戸時代)	天沢山	稲葉	状1		21.8	27.0
498			寛(庇ノ代金受取)	(江戸時代)10月晦日	家根や惣兵衛	天沢山	状1		25.0	34.0
499			寛(家根代金受取)	(江戸時代)酉12月晦日	家根屋惣兵衛	天沢山	状1		24.6	26.6
500			寛(金子受取)	(江戸時代)酉10月	家根屋惣兵衛	天沢山	状1		24.4	34.2
501			寛(金子受取)	(江戸時代)5月14日	石や伝兵衛	上	状1		15.6	13.6
502			寛(金子受取)	(嘉永2年力)酉10月14日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		15.6	15.0
503			寛(金子受取)	(嘉永2年力)酉10月晦日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		15.6	51.6
504			寛(金子受取)	(嘉永2年力)酉10月14日	井戸屋甚兵衛	地頭	状1		15.4	57.3
505			寛(金子受取)	(江戸時代～明治初年)酉10月26日	伊賀屋弥兵衛	上	状1		13.9	30.3
506			寛(金子受取)	(江戸時代)9月11日	山崎屋善次郎	大工善四郎	状1		14.2	58.0
507			寛(金子受取)	(嘉永2年力)酉10月4日	池田屋久七	善四郎	状1		14.0	20.2
508			寛(金子受取)	(江戸時代～明治初年)9月19日	木引藤五郎	天沢山役人	状1		15.0	149.6
509			寛(金子受取)	(江戸時代～明治初年)11月	早津佐兵衛	天沢山役僧	状1		17.6	96.6
510			(借入金元利割書)	(江戸時代～昭和20年)			状1		17.0	10.5
511			(書院六十坪修復材料見積書)	(江戸時代～昭和20年)			状1		16.2	62.0
512			(書院間取図)	(江戸時代～昭和20年)			状1		26.3	33.7
513			[袋](書院修繕諸書附入)	(江戸時代～昭和20年)		伊勢屋砂精店(両国橋通吉川町)用袋転用	袋1		31.0	21.2
514			[書状](尊号御披露之由につき)	(江戸時代～昭和20年)早春15日	春亭元祥	天沢高侍老和尚	折1		16.5	44.9
515			[書状](昆吾二星御贈意につき)	(江戸時代～昭和20年)孟春初8日	宗直	麟祥堂上老和尚	折1		16.0	42.5
516			[書状](御朱印改めにつき)	(江戸時代)3月1日	麟祥院宗永	麟祥丈室	折1		18.0	49.4
517			[書状](病氣全快大慶につき)	(江戸時代～昭和20年)10月15日	沢井啓助	方丈	折1		35.3	49.7
518			(丹後守子息死去につき御法会御執行之儀一札)	(江戸時代)正月21日		麟祥院	状1		17.6	112.6
519			[尺牘](老隠月山長逝につき)	(江戸時代～昭和20年)5月13日	元琳	麟祥堂頭老和尚	折1		16.2	45.2
520			[書状](貴山御祖禪阿遠忌延期につき)	(江戸時代～昭和20年)3月12日	性堂智温	麟祥堂頭老和尚	折1		16.2	42.9
521			[書状](年賀につき)	(江戸時代～昭和20年)孟正人日	惠新	天沢堂頭慈師老和尚	折1		15.7	40.5
522			[書状](檀越入国につき)	(江戸時代～昭和20年)11月7日	全珠	天沢老和尚	折1		16.4	44.9

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
523			[書状] [堀田侯今般寺社御役被蒙印金子預り置候につき]	(江戸時代)8月21日	宗永	麟祥文室	状1		16.2	138.6
524			[書状] [年賀につき]	(江戸時代~昭和20年)春正月日	胡俣	麟祥大文室	折1		15.8	43.3
525			[書状] [年賀賀詞につき]	(江戸時代~昭和20年)孟春人日	惠新	天沢堂頭老和尚	折1		19.6	42.2
526			[書状] [住務近年之内交代之由につき]	(江戸時代~昭和20年)小春初8日	中産茂契他1	麟祥閣樓和尚	状1		16.5	80.9
527			[書状] [拙寺仕法立のため講之義相企由度候につき]	(江戸時代~昭和20年)孟春8日	宗永	麟祥老和尚	状1		18.0	111.7
528			[書状] [年賀につき]	(江戸時代~昭和20年)孟春8日	業海玄沙	天沢堂頭老和尚	折1		16.0	42.0
529			[書状] [葬式日程につき]	(江戸時代~昭和20年)仲冬11日	行慧・宗直	麟祥堂頭老和尚	折1		31.7	43.2
530			[書状] [年賀につき]	(江戸時代~昭和20年)孟正人日	象外玄嘉	麟祥堂頭老和尚	折1		15.9	42.3
531			[書状] [暑中見舞につき]	(江戸時代)6月7日	麟祥院宗永	麟祥文室	折1		35.1	46.9
532			[書状] [軸物引替御望につき]	(江戸時代)閏正月4日	瀧川權十郎	悦堂和尚	状1	559閣連	15.7	141.5
533			[書状] [開山大師大年忌につき]	(江戸時代~昭和20年)			状1		15.7	168.1
534			[書状] [徒弟中江之返書]	(江戸時代~昭和20年)3月25日			状1		15.4	109.7
535			[書状] [調達金借用につき]	(江戸時代)11月29日	宗永	麟祥老和尚	状1		17.9	167.4
536			[書状] [調達講金受取につき]	(江戸時代)閏9月13日	宗永	麟祥文室	状1		16.6	138.3
537			[書状] [徒弟中への返書]	(江戸時代~昭和20年)			状1		16.0	102.9
538			[尺牘] [老鷹大和尚示寂につき]	(江戸時代~昭和20年)乙酉12月24日	曹伝禪衣	麟祥堂頭老和尚	折1		32.8	44.7
539			[書状] [祝儀挨拶につき]	(江戸時代~昭和20年)9月6日	宗海	本師老和尚	折1		36.6	49.3
540			[書状] [年賀につき]	(江戸時代~昭和20年)孟正4日	衡陽智祖	天沢老和尚	折1		19.1	48.5
541			[書状] [仏殿出来上梁式有之等につき]	(江戸時代~昭和20年)11月23日	麟祥院宗仁	麟祥文室	折1		32.2	45.2
542			[書状] [年賀につき]	(江戸時代~昭和20年)孟正人日	宗鑑	麟祥堂上老和尚	折1		49.0	36.0
543			[書状] [諸門派中奉勅瑞世興行につき]	(江戸時代)2月6日	宗永	麟祥文室	状1		16.3	256.5
544	1		[書状] [稲葉家築地中屋敷類焼につき]	(江戸時代)4月2日	麟祥院知事	天沢山知事	状1	544-2と同封	17.9	88.9
544	2		[書状] [奉勅瑞世興行につき]	(江戸時代)			状1	544-1と同封	16.0	21.6
545			[書状] [大楠龍興寺後住につき]	(江戸時代~昭和20年)5月26日	銀誰	麟祥堂頭老和尚	状1	切紙(27.3 x 19.2)とも切紙は書止め文言・月日・差出・宛所・追書が記される	28.1	38.8
546			[書状] [上京の模様報告につき]	(江戸時代~昭和20年)7月17日			折2		31.3	44.5
547			[書状] [玄照新講等につき]	(江戸時代~昭和20年)			状1		17.7	65.7
548			[書状] [十三回忌参会につき]	(江戸時代~昭和20年)			状1		16.0	32.1
549			[書状] [年賀につき]	(江戸時代)孟正人日	宗永	麟祥文室	折1		18.2	48.7
550			[書状] [新檀之祥光弄藝につき]	(江戸時代)孟正月人日	麟祥院宗永	麟祥文室	折1		17.9	48.2
551			[書状] [御瑞世一件万端相済御礼につき]	(江戸時代~昭和20年)正月7日	惟瑛	麟祥上方大和尚	折1		15.2	43.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
552			[書状] (新年の嘉儀につき)	(江戸時代～昭和20年) 孟正月人日	高乾院文蔚	麟祥堂頭老和尚	折1		16.1	43.7
553			[書状] (年頭御祝詞につき)	(江戸時代～昭和20年) 正月7日	小池市右衛門信英	麟祥院役僧中	折1		15.6	43.2
554			[書状] (正光寺焼失につき)	(江戸時代～昭和20年) 正月13日	根替他1	麟祥堂上老和尚	折1		16.3	41.8
555			[書状] (長老滞留につき)	(江戸時代～昭和20年) 仲夏11日	麟祥院副寺	天沢山副寺	状1		18.9	88.7
556			[書状] (大任仰付につき)	(江戸時代～昭和20年) 10月7日	春嶽直直	麟祥堂頭老和尚	折1		31.5	58.8
557			[書状] (上京時の御札につき)	(江戸時代～昭和20年) 5月28日	宗鑑	麟祥堂頭老和尚	折1		16.5	44.0
558			[書状] (相續調蓮金相企につき)	(江戸時代) 初冬13日	麟祥院宗永	麟祥老和尚	状1		18.1	219.4
559			[書状] (兼て御沙汰あるにつき)	(江戸時代) 閏正月7日	(瀧川) 権十郎	悦喜和尚	状1	532 関連	15.7	115.8
560			[書状] (御殿塔主職袈裟敷願一条等に つき)	(江戸時代～昭和20年) 10月7日	智勝院祖戒他3	麟祥文室	状1		19.2	224.1
561			[書状] (合力御断につき)	(江戸時代～昭和20年) 12月	(堀田家)	麟祥院	状1	562と関連	17.5	122.0
562			[書状] (合力御断につき)	(江戸時代～昭和20年)	(福葉家)	麟祥院	状1	561と関連	17.2	116.3
563			(破損所修復金寄附につき口裏)	(江戸時代) 6月		麟祥院	状1		17.2	125.2
564			[書状] (当領打働き不作につき)	(江戸時代～昭和20年) 孟春8日		麟祥院	状1		16.5	29.2
565			[書状] (御頼の品進上につき)	(江戸時代～昭和20年) 9月22日	道能	天沢丈丈老和尚	状1		32.8	42.2
566	1		[書状] (金子為替等指上につき)	(江戸時代) 7月朔日	宗永	麟祥院老和尚	状1	566-2に包まれる	16.6	148.1
566	2		[包紙] (上書「九拜護上麟祥老和尚/花園麟祥院宗永」)	(江戸時代) 7月朔日			包紙1	566-1を包む 上書対面逆向きに「九拜護上麟祥老和尚侍司/天沢山文雅」とあり	17.7	6.6
567	1		[書状] (鳳曆之嘉祥につき)	(江戸時代) 孟正月人日	宗永	麟祥文室	折1	567-2に包まれる	17.6	48.5
567	2		[包紙] (上書「九拜護文室侍右/麟祥小隠宗永」)	(江戸時代) 孟正月人日			包紙1	567-1を包む	18.4	7.2
568	1		[書状] (新年の嘉儀につき)	(江戸時代～昭和20年) 正月5日	京麟祥院知事	天沢山知事位	状1	568-2に包まれる	17.8	78.3
568	2		[包紙] (上書「湯島天沢山知事位/花園麟祥院知事」)	(江戸時代～昭和20年) 正月5日			包紙1	568-1を包む 「金子入」とあり	19.7	7.0
569	1		[書状] (閏円国妙初月忌につき)	(江戸時代～昭和20年) 王戌2月10日	麟祥院宗瑞	麟祥文室	状1	569-2に包まれる	18.0	144.9
569	2		[包紙] (上書「拜晋麟祥文室侍右/麟祥院宗瑞」)	(江戸時代～昭和20年) 王戌2月10日			包紙1	569-1を包む	22.2	9.8
570	1		[書状] (大教院臨濟派阿院精勤屈却につき)	(明治時代～昭和20年) 9月20日	円蔵寺住職沖津忠室	天沢山恩師堂頂老和尚	折1	虫損甚 570-2と同封	30.0	40.6
570	2		記(別紙免職遷化届用につき)	(明治時代～昭和20年) 9月30日	忠室	天沢山和奉高徒禪師	状1	570-1と同封	15.0	20.3
571	1		拜請(大乘院殿前四品融明慈証大居士 仏書につき)	(江戸時代～昭和20年)	天眼寺智由	麟祥老和尚	状1	571-3に包まれる	16.1	15.4
571	2		奠湯(大乘院殿前四品融明慈証大居士)	(江戸時代～昭和20年)			状1	571-3に包まれる	16.0	9.2
571	3		[包紙] (上書「欽上麟祥老和尚侍右/智由九拜」)	(江戸時代～昭和20年)			包紙1	571-1・2一括	17.4	8.3
572			借用金証文之事(当山御入院用拜借 につき)	天保9年7月	靈樹院他2	柏木村又四郎	状1		33.2	48.0
573			預り申金之事(要用につき)	天保12年正月	江府湯島預主麟祥院	京花園麟祥院取次	状1		32.4	46.0
574			寛(建仁寺理請負金之内受取)	(江戸時代) 9月7日	大工善四郎	天沢山納所	状1		24.8	20.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
575			寛(健仁寺垣御請負金受取につき)	(江戸時代)8月27日	大工善四郎	天沢山納所	状1		24.8	24.2
576			寛(桐等請負につき)	(江戸時代)寛8月19日	齋藤八郎	大工善四郎	状1		27.8	32.6
577			寛(御屏風修復代金請取)	(江戸時代)~昭和20年)寛9月8日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1		15.0	33.6
578			麟祥院領御検地之上出高被下置之候御書付之写	(宝永4年力)亥8月9日			状1		21.0	49.7
579			寛(龍葉丹後守へ用立申金子寛)	天保14年12月24日	役僧宗愷他1	麟祥院	状1		16.0	26.2
580			(本末寺名帳差出方仰出)	(明治3年)庚午8月	長部善		状1		19.7	71.2
581			寛(表御門前通り建仁寺祖仕様御注文)	(江戸時代)8月	大工善四郎	天沢山納所	状1		24.8	67.2
582			奉願口上寛(寺領境紛敷儀につき)	享保2年2月	麟祥院	朽木民部少輔・石川近江守 役人中	状1		21.0	74.0
583			(遠御成之節御膳所寺院につき触書写)	(江戸時代)			状1		18.2	66.5
584			寛(御宮殿御簾等仕様書)	(江戸時代)~昭和20年)	御祭藤師追沼八五郎		状1		30.3	46.1
585			寛(材木直段書上)	(江戸時代)8月30日	河内屋五兵衛	大工善四郎	状1		13.8	66.0
586			御届口上之寛(日光山社参為被遊候につき伺書)	(安永5年)丙申4月2日	麟祥院代役僧願神院他2	寺社奉行所役人中	状1		16.8	61.8
587			口上之寛(日光御社参につき鳴物茂相止候哉御伺)	(江戸時代)	靈樹院他1	寺社奉行役人中	状1		15.9	64.5
588			前住位籍	(江戸時代)~昭和20年)			状2枚		16.0	41.6
589			金牛院相續互借会仕法	(江戸時代)~昭和20年)			状1		31.4	43.1
590			(堀田家由緒)	(江戸時代)~昭和20年)			状1		27.8	41.0
591	1		[書状][秋平齋山につき]	明治16年9月3日	麟祥院院首谷	天沢翁室老和尚	状1	591-2に入る	21.1	57.2
591	2		[封筒](上書表面「東京本郷区龍岡町三番地麟祥院文室親辰ヲ之/脇阪南谷」,裏面「京都府山城葛野郡花園村臨濟宗妙心寺派大教院」)	(明治16年9月3日)			包紙1	591-1を入れる	18.5	6.8
592			寛(手間代等其外代金請取)	(江戸時代)~昭和20年)9月6日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1		15.2	173.4
593			建禮書(開山国師大遠諱大法金準備委員会会議/開会につき)	明治40年11月19日	下野国本派一等地善徒寺住職柴田直孝	開山国師大遠諱準備縁裁鈴木重繁他1	整1冊		23.5	17.5
594			[書状](龍興高徒松禪人帰国につき)	(江戸時代)~昭和20年)9月5日	玄節	天香上方老和尚	折1		32.0	45.2
595			[書状](本師老大師大oday会につき)	(江戸時代)~昭和20年)12月14日	玄節	天香翁室老和尚	状1		31.7	45.3
596			(調達金請取)	天保12年12月	麟祥院勘定元	芳心知事	状1		32.0	53.2
597			差上申一札之事(捨子貢請妻女につき)	天保8年10月	水野出羽守内實主遠藤長造・頼頼川上庄兵衛	天沢山役人中	状1	包紙と本紙が紙縫りで縫られる	30.4	41.6
598			書付(寛宗盛元病氣相成寺役難被相動につき)	(江戸時代)3月			状1		17.2	49.8
599			玄照軒再建積金請取	天保4年2月	京麟祥院知事	天沢知事	横1冊		31.6	58.9
600	1		[書状](今般瑞世興行致衆望候につき)	(江戸時代)~昭和20年)甲午10月28日	雲祥院文溪他7	麟祥文室	状1	包紙とともに綴られる 600-2に包まれる	19.2	140.7
600	2		[包紙](上書「麟祥院文室/亀仙軒了義・雲祥院文溪」)	(江戸時代)~昭和20年)甲午10月28日			包紙1	600-1を包む	21.0	8.4
601			口上(柏木村一郷高反別相直り候につき)	(江戸時代)~明治初年)12月15日	紋右衛門	役所	状1		15.6	39.8
602	1		口上(長兵衛江御手当米御免につき)	(江戸時代)~昭和20年)(巳年力)12月15日			状1		15.5	14.8
602	2		[添書](別紙調書控として写すため預り)	(江戸時代)~昭和20年)巳12月15日		上	状1		15.5	12.8
603			寛(下駒込村柏木村収納金届)	(明治4年)未7月12日	麟祥院	社寺裁判所	状1		16.3	18.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	発出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (横)	大きさ (縦)
604			寛(受取につき)	(明治時代～昭和20年)12月25日 (明治3年)庚午12月24日	徳兵衛 下駒込村組頭河村利八	天沢山納所	状1		13.7	21.5
605			(皆目録)	(明治時代)	麟祥院	地頭	状1		24.4	34.3
606			(妙林寺千駄木下町百姓地買受住居扣) (下駒込村去辰巳年式々年高掛り諸役 等相納候御尋につき回答)	(明治3年)庚午12月 (明治時代)	東京府	郷村掛役人中	状1		16.6	7.9
607			触書(孝明天皇御祭典執行につき) 口上書(妙林寺庵寺につき)	(明治時代) (江戸時代～明治初年)			状1		24.0	33.8
608			(駒込村年貢米算用)	(江戸時代～明治初年)			状1		24.4	33.2
609	1		(駒込村小笠原抱屋敷反別)	(江戸時代～明治初年)			状1		15.8	49.8
610	2		(駒込村千駄木道坂年貢米算用)	(江戸時代～明治初年)			状1		15.8	12.0
610	3		[書状](八丁堀御助勢相成不申につき)	(江戸時代～昭和20年)大晦日	金六	初江	状1		15.8	44.5
611			[書状](八丁堀御寮内江差上物につき)	(江戸時代)3月30日	金八	初江	状1		15.7	92.1
612			[書状](御番方御返事につき)	(江戸時代)10月2日	金八	初島	状1		16.0	54.5
613			[書状](先月中の様へ二品差上候につき)	(江戸時代～昭和20年)	金八	初江	状1		16.8	22.0
614			[書状](池上江御遣被成候由につき)	(江戸時代～昭和20年)3月29日	金八	初島	状1		16.0	40.8
615			[書状](御梅御使者につき礼状)	(江戸時代～昭和20年)	田中	初島	状1		16.2	54.2
616			[書状](大舟より御達来るにつき)	(江戸時代～昭和20年)正月22日	金八	初しま	状1		15.7	32.5
617			[書状](御梅御遣之品につき)	(江戸時代～昭和20年)6月28日	金八	初江	状1		15.6	117.0
618			[書状](年頭之御祝書拝見につき)	(江戸時代～昭和20年)正月25日	山田屋		折1		16.2	40.5
619			寛(女着物直段勅定につき)	(江戸時代～昭和20年)巳9月11日			状1		12.8	40.2
620			在山中來書記 附下山帰府道中記 密道和尚改衣勅要記録	文化5年仲秋 天保5年10月吉日 (江戸時代)7月7日	天沢山執事	善応老和尚(興禅堂頭 老和尚)	横1冊 縦1冊 折1		39.0	14.2
622			[書状](弊臨頃海示寂につき)	明治3年7月8日	静岡藩高木幸次郎名代地守留次郎	東京府宅掛り役所	状1		24.8	17.0
623			乍恐以書付奉願上(御所持地譲渡につき)	明治3年6月	碑文谷円融寺	麟祥院役僧	状1		35.8	49.8
624			差出申一札之事(千駄木妙林寺庵寺につき)	(江戸時代～明治初年)			状1		30.3	91.3
625			(麟祥院領村高書上)	(明治時代～昭和20年)8月17日	東京府郷村掛	麟祥院	状1		24.4	64.7
626			出頭令状	(江戸時代～昭和20年)			状1		15.8	27.6
627			妙心派下府内門中役寺名刹	(江戸時代～昭和20年)			状1		17.6	205.0
628			(三日御廻覧)	(江戸時代～昭和20年)仲冬21日	玉泉庵宗仁	麟祥院	状1		16.4	67.6
629			[書状](貴利經堂御建立等につき)	安永8年3月 享和3年12月 明治15年6月 安永4年正月	上州松井田崇徳寺他2 天沢山 麟祥院天沢周岳他1 西葛西隣田村巳之助	麟祥院 東京府知事 成林庵	横1冊 縦1冊 縦1冊 状1		28.0	20.6
630			成林庵書類				状1		24.6	17.2
631			庵号御座地につき記載願				状1		22.6	15.4
632			借地証文之事				状1		31.8	44.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
636			入置申置物田地証文之写	正徳3年極月27日	隅田村地主名主藤治郎	吉三郎	状1		33.0	47.6
637			講請度一札之事	安永8年3月	麟祥院他1	上州松井田山崇徳寺	状1		31.2	43.4
638			(未庵成林庵永々尼僧庵二可敬致候に つき覚)	寛政5年5月	天沢山	智貞禅尼	状1		33.0	42.0
639			入置申証文之事(田昌屋敷質物証文)	貞享元年11月23日	須田村地主伝兵衛他10	お子代殿	状1		29.5	43.0
640			入置申置物田地証文之事	宝永6年12月25日	隅田村旧地主伝三郎	山堂長老	状1		29.6	42.8
641			入置申置物田地証文之事	宝永元年12月3日	隅田村地主伝三郎	山堂長老	状1		29.6	42.6
642	1		入置申置物証文之事(写)	享保7年2月8日	隅田村田地主藤次郎他6	成林庵	状1		42.0	42.5
643	2		入置申置物証文之事(写)	享保7年2月8日	田地主藤次郎他6	成林庵	状1	写本	29.5	33.0
644			一札之事(成林庵世話方につき)	文化12年3月13日	麟祥院内光福寺	麟祥院	状1	写本	29.6	42.6
645			(成林庵地屋鋪岡井成林庵方麟祥院江隣 奉願上候口上覚(成林庵方麟祥院江隣 渡度につき)	安政5年12月	麟祥院代官豊田介右衛門	管請方役所	状1		32.8	47.8
646			抱屋鋪御改につき書上帳扣	(江戸時代)8月19日	光福寺	駒込麟祥院寺徒弟中	状1		28.2	107.8
647			抱屋鋪御改につき書上帳扣	寛政5年2月	西葛西郡隅田村名主逸平他2	菅沼安十郎	契1冊		24.1	17.0
648	1		差出申一札之事(千駄木妙林寺魔寺に つき)	明治3年6月	谷中惣持院	麟祥院院役僧人	状1	648-2に包まれる	30.3	33.0
648	2		[包紙](上書「谷中惣持院」)	(明治3年6月)			包紙1	648-1を包む	32.3	5.8
649	1		差上申一札之事(妙林寺魔寺につき)	明治5年6月			状1	649-2に包まれる	30.3	37.5
649	2		[包紙](上書「妙林寺檀方惣代金太郎」)	(明治5年6月)			包紙1	649-1を包む	32.0	6.5
650	1		乍恐以書付奉申上候(妙林寺魔寺之節 年貢諸役出願立替金につき)	明治3年6月			状1	650-2に包まれる	30.4	38.0
650	2		[包紙](上書「下駒込村組頭利八」)	(明治3年6月)			包紙1	650-1を包む	32.4	5.5
651			駒込村御朱印式百石之内御用地二被召 上候覚	延享3年2月	駒込村名主葛右衛門	小沢太郎左衛門	状1		28.2	71.0
652			(麟祥院領宝永検地高書上ケ)	宝永5年3月	麟祥院		状1		29.2	118.2
653	1		[書状](隠居弘福寺へ参詣延期につき)	(江戸時代~昭和20 年)8月10日	水島行衛他1	麟祥院主	状1	653-2と同封	15.3	64.1
653	2		[書状](別書長徳様へ御談合につき)	(江戸時代~昭和20 年)6月	八木弘		状1	653-1と同封 追って書きか	15.2	22.8
654			覚(百ヶ日回向料等献上につき)	(江戸時代~昭和20 年)5月31日	麟祥院		状1		15.6	22.7
655			(境福荷社氏子氏名につき御届書)	(明治時代~昭和20 年)5月12日	麟祥院		状1		24.0	28.0
656			奉願上口上書(勝林寺座元繼席につき)	明治5年8月12日	勝林寺徒弟惣代天昭寺他1	本崎執事禅師	状1		24.4	26.4
657			(証書調之尋問有之につき御達書)	(明治時代~昭和20 年)	第四区役所	小五区役所	状1		15.2	30.4
658			口述(昨日座頭様方御尋につき)	(江戸時代~昭和20 年)8月11日	金龍寺	天沢山	状1		16.0	40.0
659			[書状](手形二而金子送金につき)	(江戸時代~昭和20 年)9月8日			状1		14.5	36.0
660			(祠堂金取扱之儀につき覚書)	(江戸時代~昭和20 年)	岸田誠藏		状1		24.4	24.8
661			[包紙](薫料金百疋につき)	(江戸時代~昭和20 年)			包紙1		17.3	11.8
662			(拝借品書)	(江戸時代~昭和20 年)10月8日	妙心局	天沢山	状1		16.2	35.4
663			覚(紫幕等御展しにつき)	(江戸時代~昭和20 年)12月30日	小川町口如	麟祥院納所	状1		14.2	56.3
664			(各院本山之取別紙雛形之通り被致度 達書写)	(明治3年)庚午7月18 日	東京府役所		状1		16.8	34.8
665			(寺院境内之願書につき雛形)	(江戸時代~昭和20 年)			状1		16.0	25.2

整理番号	整理番号 (校番)	整理番号 (校番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
666			[書状] (坪数書類認方につき)	(江戸時代~昭和20年)4月16日	豊明	天沢	状1	付箋1点付属	18.0	16.7
667	1		記(崇賢院様27回忌回向金1円50銭受取)	(明治時代~昭和20年)	扱処		状1		15.6	14.2
667	2		(初穂金1未受取証)	(江戸時代~明治初年)5月28日			状1		15.8	9.8
669			古蔵座元追贈結算帳	安政6年2月	臥龍庵	泊船軒知事	巻1冊		41.8	15.6
670			借用金証文之事	天保12年12月24日	麟祥院	いわ後見伝蔵	状1		33.2	46.7
671			講定盟約書(宗鳳匡正之儀につき)	明治9年2月26日	麟祥院 崎陽他6	笹中	状1		27.2	38.8
672	1		奉差上奉公人請状之事	明治11年5月	駒込有町請人藤本治助・同町人主 荒井茂三郎	麟祥院納所	状1		31.6	43.8
672	2		奉差上奉公人請状之事	明治13年3月	駒込有町住荒井茂三郎	麟祥院役僧中	状1		30.0	43.2
673			差上申奉公人請状之事	明治14年6月	駒込有町請人藤本治助・駒込追分町人主 笹間平蔵	麟祥院	状1		29.5	41.8
674			寛(金子受取)につき	(天保6年力)未8月28日	柏木村紋右衛門	豊田助右衛門	状1		23.8	26.8
675			寛(杉材代金)	(天保6年力)閏7月16日	田中屋彦太郎	天沢山	状1		15.4	55.6
676			寛(檜材代金請取)	(天保6年力)閏7月19日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1		16.3	62.5
677			寛(諸材代金請取)	(天保6年力)未12月11日	田中屋彦太郎	天沢山	状1		15.3	136.3
678			寛(諸材木代金請取)	(天保6年力)未3月12日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1		16.4	72.4
679			寛(諸材木運搬代金請取)	(天保6年力)未12月11日	車屋金蔵	天沢山納所	状1		25.2	98.2
680			(材木不足分書上寛)	(天保6年力)			状1		16.4	75.0
681			預り申金子之事	慶応3年12月	下倉旨示・佐藤三吾・大岡半之允・香川清作・長村源次兵衛	麟祥院役僧他1	状1		16.0	35.0
682			寛(棚材代金請取)	(天保6年力)未12月26日	田中屋彦太郎	天沢山	状1		15.3	35.8
683			寛(諸材木代金)	(天保6年力)閏7月15日	田中屋彦太郎	天沢山	状1		15.2	56.8
684			御届口上書(消火不始末につき)	明治8年5月7日	天沢輝陽	本郷警察第四分庁	状1		25.2	34.0
685			寛(諸材木代金請取)	(天保6年力)未3月11日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1		15.2	56.2
686			寛(諸材木船ちん水揚料受取)	(天保6年力)未3月18日	車屋金蔵	天沢山納所	状1		15.0	26.6
687			送状之事(取替木之分)	(天保6年力)未3月15日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1		15.4	41.0
688			寛(車力代請取)	(天保6年力)3月15日	車屋金蔵	天沢山納所	状1		16.1	22.8
689			六月十三日御触写(府下寄留人江鑑札相渡候につき)	(明治時代~昭和20年)6月20日	麟祥院		状1		23.6	33.2
690			記(墨書代金領収書)	大正4年9月9日	麟屋商店	天沢山	状1		24.0	15.6
691			証(御資助金受取)	(明治)38年12月28日	松井半珠	天沢老導師	状1		17.2	32.3
692			(村高井御支配取調書雛形)	(明治時代~昭和20年)4月15日	東京府		状1		15.4	34.0
693			口代(田代玄蕃頭様死去により仏事御勤めにつき)	(天保7年力)8月18日	崇信	麟祥院老和尚	状1		16.4	37.6
694	1		福田会慈恵金受取証	明治20年7月19日	三井銀行	天沢周岳	状1		16.2	14.6
694	2		福田会慈恵金受取証	明治23年12月10日	東京三井銀行	天沢文雅	状1		16.2	14.7
694	3		福田会慈恵金受取証	明治24年1月29日	東京第一国立銀行	天沢文雅	状1		16.4	14.7
694	4		福田会慈恵金受取証	明治24年4月4日	東京第一国立銀行	天沢文雅	状1		16.2	14.8
694	5		[封筒] (上書「天沢文雅殿」)	(明治時代~昭和20年)			封筒1	裏面に福田会のスタンプあり	7.8	22.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
695			毎歳香資受領証	明治30年12月15日	本山妙心寺会計部	麟祥院	状1		12.0	13.4
696			受領証(特別義財)	明治31年1月30日	本山妙心寺会計部	麟祥院	状1		18.6	25.0
697			拝借証(虚堂録拝借につき)	慶応3年4月8日	泊船軒	天沢山知事	状1		16.3	26.4
698			(嗣書帳式冊持参につき寛)	(江戸時代~昭和20年)11月12日	天沢山	足立	状1		14.2	24.2
699			寛(駒込村村高につき)	(明治2年)巳4月	駒込村名主國太郎		状1		24.6	34.3
700			(大教院建築官許ヲ蒙リ地所拝借之儀につき)	(明治5年)壬申9月			状1		24.5	21.0
701			[書状](官許之上登山撤請住山勸要につき)	嘉永5年閏2月朔日	雲祥院他6	麟祥文室	状1		20.0	216.1
702	1		[尺牘](私祖梁州庵三七之忌につき)	(江戸時代~昭和20年)仲秋28日	曹溪瑞林玄広	麟祥堂頭和尚	状1	702-2に包まれる	27.8	44.8
702	2		[包紙](上書「謹奉麟祥堂頭和尚侍局/曹溪寺瑞林玄広九拜」)	(江戸時代~昭和20年)仲秋28日			包紙1	702-1を包む	28.8	5.4
703	1		[尺牘](叔光老丈和尚三七之歳諱につき)	(宝暦12年)仲秋28日	碩海慈湛	曹翁堂上和尚	状1	703-2に包まれる	27.0	56.5
703	2		[包紙](上書「奉復曹溪堂上和尚狷座下/碩海慈湛九拜」)	((宝暦12年)仲秋28日)			包紙1	703-1を包む	28.7	6.8
704			[尺牘](転位許可につき)	元禄14年6月19日	麟祥院祖笠他1	天球院	状1		27.3	56.1
705	1		[尺牘](先老丈和尚三七之歳忌につき)	(宝暦12年)季秋初2日	麟祥頭海慈湛	東禪新命和尚	状1	705-2に包まれる	37.3	56.8
705	2		[包紙](上書「復東禪新命和尚侍側/麟祥院碩海慈湛九拜」)	((宝暦12年)季秋初2日)			包紙1	705-1を包む	28.8	5.7
706			玄照軒再建資金請取	天保4年2月	京麟祥院勸定元	桃林寺知事	状1		31.8	58.0
707	1		[書状](祠堂金拝借につき)	(江戸時代)臘月28日	京麟祥院宗永	麟祥文室	状1	707-2同封	16.1	107.2
707	2		内啓(金300両差引125両につき)	(江戸時代)臘月28日			状1	707-1同封	16.2	25.3
707	3		[包紙](上書「江戸湯嶋天沢山 急用/京花園 麟祥院」)	(江戸時代)臘月29日			包紙1	707-1・2一括 後筆「十二月廿九日日出、正月八日着、六日切實相済」とあり	18.3	7.2
708	1		[書状](仏殿資金上納祝辞につき)	(天保5年)孟正月3日	麟祥院宗永	麟祥文室侍者	折1		18.3	48.9
708	2		[書状](仏殿資金上納につき)	(天保5年)正月3日	麟祥院	天沢山侍者	状1	708-1~4同封	17.3	88.7
708	3		賞(金貳拾五両上納につき)	天保4年12月	麟祥院	江戸麟祥院侍者	状1	708-1~4同封	17.2	31.1
708	4		賞(金参百両仏殿資助納等につき)	(天保4年)12月			状1	708-1~4同封	17.3	43.6
708	5		[包紙](上書「祝上九拜麟祥文室侍右/花園麟祥院宗永」)	(天保5年)正月14日			包紙1	708-1~4一括 後筆「正月十四日着」とあり 綴じ紐あり	23.3	8.0
708	1		[書状](登山参内相権されるにつき)	(江戸時代)正月21日	麟祥院宗永	麟祥文室	状1		17.8	212.9
708	2		[包紙](上書「拜晋麟祥文室侍右/花園麟祥院宗永」)	((江戸時代~昭和20年)正月21日)			包紙1	709-1に包まれる	19.4	8.5
710	1		[書状](登山入寺参内勸要につき)	(江戸時代~昭和20年)正月21日	瓊林院玄郁他6	麟祥文室	状1	710-2に包まれる	19.1	179.2
710	2		[包紙](上書「麟祥文室侍右/雲祥院了義・瓊林院玄郁」)	((江戸時代~昭和20年)正月21日)			包紙1	710-1を包む	21.4	8.7
711			[書状](密道座元出世につき)	(江戸時代)		(稻葉家)	状1	端裏書に「稻葉家」とあり	18.4	91.1
712			[書状](密道座元出世ならびに経蔵再建中のため上京参内延引申入れにつき)	(江戸時代)3月2日	田村庄左衛門利執他4	麟祥院	状1	端裏書に「堀田家」とあり	14.7	414.4
713			[書状](退耕丈和尚遷化につき)	(江戸時代~昭和20年)初冬22日	麟祥院宗仁	麟祥文室	折1		36.3	49.0
714	1		[書状](御達書之趣承知につき)	(明治時代~昭和20年)12月1日	文雅	松源老和尚	状1	714-2・714-3と同内容	15.6	70.2
714	2		[書状](御達書之趣承知につき)	(明治時代~昭和20年)12月1日	文雅	松源老和尚	状1	714-1・714-3と同内容	15.7	55.6
714	3		[書状](御達書之趣承知につき)[断簡]	(江戸時代~昭和20年)			状1	後次	15.7	24.0
715			[書状](寒中御伺につき)	(江戸時代)12月3日	靈樹院・願神院	龍川彦次郎用人衆中	状1		18.4	50.7
716			[書状](微涼童女回向代香につき)	(江戸時代~明治初年)5月14日	河合正五郎・堀田清左衛門	靈樹院・願神院	状1		15.0	64.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
717			[書状](入院御祝物進上につき)	(江戸時代~明治初年)7月4日	河合正五郎・勝野彦兵衛・水野庄兵衛・梶田清左衛門	靈樹院・順神院	状1		15.8	71.8
718			[書状](徴涼童女年回につき)	(江戸時代~明治初年)6月14日	河合正五郎・勝野彦兵衛・水野庄兵衛・梶田清左衛門	靈樹院・順神院	状1		16.0	59.9
719			口上之覚(類焼之朝日記焼失につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1	下書き	18.1	43.0
720	1		覚(徴涼童女四十七回忌につき)	(江戸時代~明治初年)5月14日			状1	720-2と同封	15.6	30.2
720	2		[書状](徴涼童女回向代香につき)	(江戸時代~明治初年)5月14日	河合正五郎・梶田清左衛門	靈樹院・順神院	状1	720-1と同封	15.0	31.1
721	1		(書中員廻方之覚)	(江戸時代)			状1	721-2と同封	16.2	94.2
721	2		(家中廻)	(江戸時代)			状1	721-1と同封	16.4	59.9
722			[書状](成林庵主の御礼につき)	(江戸時代~昭和20年)	周樞	麟祥院老和尚	折1		16.9	47.7
723			被申渡書(日御崎社修復勸化御免につき)	(江戸時代)子8月		出雲国日御崎神主三位 檜校	状1		17.2	112.8
724			[書状](餅を献するにつき)	(江戸時代~昭和20年)小春29日			状1		15.6	30.2
725			運(酒造米高書出方につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1		17.5	65.0
726			覚(堀家由緒書)	(江戸時代~昭和20年)			状1		15.2	22.2
750	1		[書状](當地澤留御礼につき)	(江戸時代)仲夏11日	宗永(京花園麟祥院)	麟祥文室	折1	750-2に包まれる	18.1	49.4
750	2		[包紙](上書「九拜上麟祥文室侍右/京花園麟祥院宗永」)	(江戸時代)仲夏11日			包紙1	750-1を包む	20.0	7.7
751	1		[書状](貴山清在中につき)	(江戸時代)11月21日	宗永	麟祥文室	折1	751-2に包まれる	35.5	48.0
751	2		[包紙](上書「九拜上麟祥文室侍右/花園麟祥院宗永」)	(江戸時代)11月21日			包紙1	751-1を包む	24.4	7.6
752	1		[書状案](大納言様御機謙同として海鮮百枚呈上につき)	(明治2年カ)己2月	麟祥院峰陽	小山式部・俣野右近	折1	下書き 752-2~3と同内容	15.1	40.0
752	2		[書状](大納言様御機謙同として海鮮百枚呈上につき)	(明治2年カ)己2月	麟祥院峰陽	小山式部・俣野右近	折1	752-1~3と同内容	19.5	52.4
752	3		[書状](大納言様御機謙同として海鮮百枚呈上につき)	(明治2年カ)己2月18日	麟祥院峰陽	小山式部・俣野右近	折1	752-1~2と同内容	19.8	52.7
753	1		[書状](大納言様に春日局由緒等申上につき)	(明治2年カ)己2月	麟祥院峰陽	小山式部・俣野右近	状1	753-2に包まれる	16.0	66.4
753	2		[包紙](上書「小山式部様・俣野右近(ママ)様/東京府麟祥院」)	((明治2年カ)己2月)			包紙1	753-1を包む 後筆「西三条殿へ差出候書状」とあり	16.5	7.4
754			別啓(金子調達につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1		17.4	30.5
755			[書状](年甫の賀詞につき)	(江戸時代~昭和20年)孟蘭人日	宗材	天沢堂頭老和尚	折1		16.9	43.0
756			[書状](金子借用につき)	(江戸時代~明治初年)11月21日			状1		16.9	105.1
757			[書状](諸堂修復金につき)	(江戸時代~昭和20年)晚春晦日	宗悟	大通老和尚他5	状1		16.0	94.5
758			[書状](松平伊賀守遺書廻達につき)	(江戸時代)11月29日	南護	麟祥老和尚	状1		15.5	96.1
759			(諸寺社御代管御祝儀物献上御礼心得方につき口達)	(天保8年)2月27日			状1		17.6	107.1
760			(本山妙心寺取調書上)	(明治時代~昭和20年)	麟祥院		綴1		24.4	17.2
761			(見舞記録帳)	(江戸時代~昭和20年)			横1冊		12.0	32.4
762			(戒派書)	(明治時代~昭和20年)		文雅禪士	状1		31.2	45.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題) (戒名書)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
763			(戒名書)	(江戸時代～昭和20年)			状1		24.2	10.2
764			(村高覚)	(江戸時代～明治初年)			1枚		11.9	6.0
765			(村高年貢米永覚)	(江戸時代～明治初年)			状1		12.2	33.6
766			(田畑反別取永覚)	(江戸時代～昭和20年)			状1		23.5	33.5
767			(検地以前駒込村之内上地覚)	(江戸時代～明治初年)			状1		12.0	33.5
768	1		改葬証	明治42年7月14日	長坂直温	麟祥院	状1		24.8	33.6
768	2		御屋(墓地合葬につき)	明治45年7月7日	眞光孝重	天沢文雅	状1		23.7	32.3
768	3		改葬届関係書類	明治40年1月～	大井上隆前	麟祥院	綴1		25.0	17.5
768	4		[書状](十六羅漢拝借につき)	(江戸時代～昭和20年)5月21日	丸山伝右衛門	天沢大君	状1		16.2	61.0
768	5		口上(達磨講式入品拝借につき)	(江戸時代～昭和20年)6月17日	天照芳崖	天沢寺	1枚		16.6	21.8
769			記(金円借用につき)	明治19年8月25日	麟祥院住職天沢文雅代理奥田円左衛門		状1	後次	24.3	17.0
770	1		1(麟祥院位牌堂修復につき銀寄贈書付)	(嘉永元年力)		麟祥院	状1	770-1-2に包まれる	17.7	38.2
770	1		2[包紙](上書[書付])	(嘉永2年力)			包紙1	770-1-1を包む	18.5	7.0
770	2		1(位牌堂請負につき)	(嘉永元年力)申9月	大工善四郎	天沢山役人中	状1	770-2-1に包まれる	24.3	32.6
770	2		2[包紙](上書[御給図面])	(嘉永元年力)申9月			包紙1	770-2-1を包む	17.8	6.7
770	3		寛(位牌堂普請金5両請取)	(嘉永元年力)申12月	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.1	24.6
770	4		寛(位牌堂普請金内金2両請取)	(嘉永2年力)西正月晦日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.1	23.2
770	5		寛(左官代請取)	(江戸時代)11月晦日	左官三左衛門	天沢山役僧	状1	継紙剥がれ	16.0	31.6
770	6		寛(柩丸本其外請取)	(嘉永2年力)西4月	大工善四郎	天沢山役人中	状1	継紙剥がれ	20.4	39.2
770	7		[書状](位牌堂助成金につき)	(嘉永元年力)6月11日	稲葉兵部少輔内宮本為助	麟祥院役僧中	状1		16.0	42.5
770	8		口上覚(位牌堂修復出来につき)	(江戸時代)5月晦日	天沢山	獨田備中守用人中・稲葉長門守用人中	状1		16.1	24.0
770	9		寛(位牌堂請負金受取につき)	(嘉永元年力)申12月28日	左官三左衛門	天沢山役人中	状1		16.8	24.6
770	10		寛(位牌堂普請金15両請取)	(嘉永元年力)11月20日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.2	19.5
770	11		寛(位牌堂増金請取につき)	(嘉永2年力)西7月13日	左官三左衛門	天沢山役人中	状1		28.0	29.5
770	12		1(寛(材料費等見積もりにつき))	(嘉永元年力)申9月	大工五郎兵衛	天沢山納所	状1	770-12-2と同封	15.8	50.7
770	12		2(御位牌堂木口寄)	(嘉永元年)申9月吉日			綴1冊	770-12-1と同封	34.5	12.7
770	12		3[包紙](上書[積り書 保坂五郎兵衛])	(嘉永元年)申9月吉日			包紙1	770-12-1・2一括	15.5	6.8
770	13		1(寛(位牌堂手附金20両受取))	(嘉永元年力)申10月6日	大工善四郎	天沢山役人中	状1	770-13-2に包まれる	25.0	27.4
770	13		2[包紙](上書[大工請取 巻通])	(嘉永元年力)申10月6日			包紙1	770-13-1を包む	17.3	6.2
770	14		1(口上書(位牌堂修復につき助成願))	(嘉永元年力)10月6日	麟祥院	土井大隈守用人中	状1	770-14-2に包まれる	16.5	55.7
770	14		2[包紙](上書[口上書 湯馬麟祥院])	(嘉永元年力)10月6日			包紙1	770-14-1を包む	18.0	7.2
770	15		寛(内金受取)	(江戸時代)巳6月14日	木引宮吉	天沢寺役所	状1		16.0	44.0
770	16		寛(代金受取)	(江戸時代)6月8日	大和屋喜左衛門	天沢寺納所	状1		13.7	25.5
770	17		寛(代金受取)	(江戸時代)未6月14日	下駒公九左衛門	上	状1		15.5	38.0
770	18		寛(代金受取)	(江戸時代)未6月14日	石や新兵衛	上	状1		14.4	25.8
770	19		寛(代金受取)	(江戸時代)3月29日	いせ屋忍右衛門	上	状1		15.7	33.7
770	20		寛(木小屋修復代金8両1分請取)	(嘉永2年力)3月7日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		15.7	41.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
770	21	1	寛(土蔵据え直しにつき代金請求)	(嘉永元年カ)申10月2日	石屋松五郎	役所	状1	770-21-21に包まれる	24.7	33.7
770	21	2	[包紙](上書「上」)	(嘉永元年カ)申10月2日			包紙1	770-21-1を包む	16.3	4.4
770	22		寛(つた代金受取)	(嘉永2年カ)酉2月4日	左官三左衛門	天沢山役人衆中	状1		16.0	36.0
770	23		寛(杉丸其外代金書上)	(嘉永元年カ)申12月	大工善四郎	天沢山	状1	印なし 控えか?	16.2	41.2
770	24		寛(位牌堂普請金内金2両受取)	(嘉永2年カ)酉3月晦日	大工善四郎	天沢山役中人	状1		24.0	23.9
770	25		寛(師殺取其外代金受取)	(江戸時代)3月15日	いせや忠右衛門	天沢寺	状1		16.2	39.6
770	26		寛(位牌堂普請金2両受取)	(嘉永2年カ)酉3月17日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.3	26.0
770	27		寛(位牌堂普請金2両受取)	(嘉永2年カ)3月2日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.4	34.9
770	28		[書状](土蔵屋根葺につき)	(江戸時代)籍月晦日	瓦師源七	天沢山代官	状1		15.8	36.5
770	29		寛(位牌堂普請金内金受取)	(江戸時代)3月晦日	瓦師源七代吉	上	状1		14.0	22.5
770	30		寛(位牌堂屋根普請内金請取)	(江戸時代)11月27日	瓦師源七	天沢山役僧中	状1		15.8	25.5
770	31		寛(土蔵石代其外代金請取)	(嘉永元年カ)申12月26日	石屋松五郎	役所	状1		24.3	20.0
770	32		寛(つた代受取)	(嘉永2年カ)酉2月28日	左官三左衛門	天沢山役人衆中	状1		15.8	28.7
770	33		寛(綱代其外請取)	(嘉永元年カ)申12月	いせや伊兵衛	天沢山納所	状1		15.5	30.2
770	34		御請負仕様書(位牌堂普請につき)	(嘉永元年カ)申9月10日	瓦師源七	天沢山代官	状1		21.5	50.3
770	35	1	寛(代金納入割につき)	(江戸時代)			状1		16.2	35.0
770	35	2	寛(金子皆済につき)	(嘉永元年カ)申12月	勝手方用所		状1		15.7	52.0
770	36		寛(位牌堂普請金2分受取)	(嘉永2年カ)酉5月4日	大工善四郎	天沢山役人中	状1		24.1	22.2
770	37		寛(代金請取)	(江戸時代)籍月28日	大和屋善左衛門	天沢寺用紙屋	状1		16.2	26.5
770	38		寛(大豆代請取)	(嘉永2年カ)酉閏4月24日	三川屋三七	天沢寺納所	状1		15.7	25.0
770	39		寛(代金受取)	(嘉永2年カ)閏4月20日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1		16.9	23.0
770	40		[書状](位牌堂惣修復助成につき)	(嘉永2年カ)7月4日	毛利淡路守内藤原総輔	麟祥院役僧中	状1		15.4	69.9
770	41		寛(竹其外代金書上)	(江戸時代)			状1		14.1	22.0
770	42		寛(仏具修繕代金請取)	(江戸時代)5月20日	大仏師茂兵衛	天沢山納所	状1		25.2	34.7
770	43		[書状](位牌所修復助成につき)	(嘉永元年カ)8月29日	飯沼余左衛門ほか2	麟祥院役僧中	状1		16.2	84.3
770	44		(申談の儀により小川町屋敷まで出頭依頼)	(嘉永元年カ)9月1日	八木惣右衛門・飯倉弾七・関口勘左衛門・井上六郎兵衛・古郡新兵衛	麟祥院	状1		12.8	53.0
770	45		(布裏の裏につき)	(江戸時代)9月20日	興徳寺小僧願成	天沢老大師	状1		15.0	15.5
770	46		[書状](位牌堂修復助成につき)	(嘉永元年カ)10月13日	松平下総守内原田牧太	麟祥院	状1		16.7	77.5
770	47		[袋](位牌堂一件書類)	(嘉永2年カ)			袋1	770-1~770-46まで一括	21.0	15.0
771			(茶之間ほか借名書上)	(江戸時代)			状1	継紙剥がれ	16.4	56.4
772			[短冊](初江様御返事入)	(江戸時代~昭和20年)	石橋金八	初江	状1	紙縫り付き	23.4	6.0
773			[包紙](初江様)	(江戸時代~昭和20年)	金八	初江	包紙1		17.4	6.2
774			[守札](怪我除御守)	(江戸時代~昭和20年)	成林庵		1点		8.3	3.3
775			[断簡](…山城国)	(江戸時代~昭和20年)			状1	虫蝕	17.6	3.3
776	1		[袋](菜園烟火除立木雜木)	(江戸時代~昭和20年)			袋1	静好堂(本郷四丁目御筆墨硯所)袋を監用	27.7	6.3
776	2		[袋]	(明治時代~昭和20年)	北川良口	東京湯嶋靈樹院	袋1	上部破れ	16.0	5.8
776	3		[袋](金貳朱)	(江戸時代~昭和20年)			袋1		13.8	5.5

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
776	4		[袋](雪洞)	(江戸時代～昭和20年)			袋1	台形	23.2	10.7
776	5		[袋](上九十二人 退二十人)	(江戸時代～昭和20年)			袋1		23.6	16.4
776	6		[袋](成林庵願)	(江戸時代～昭和20年)			袋1		33.7	21.5
777	1		(住所氏名メモ)	(明治時代～昭和20年)			状1	深川佐賀町二丁目37番地 堀田 内匠田紫衛	19.9	15.0
777	2		(養源寺住所メモ)	(明治時代～昭和20年)			状1		14.1	8.8
777	3		(住所氏名メモ)	(江戸時代～昭和20年)			状1	今井新右衛門伴仙太郎	16.5	11.2
778	1		[札](新春年賀・瑞泉院青原)	(江戸時代～昭和20年)			状1		16.0	6.0
778	2		[札](南泉寺玄策)	(江戸時代～昭和20年)			状1		19.5	6.2
778	3		[札](禅活)	(江戸時代～昭和20年)			状1		32.1	6.8
778	4		[札](台同)	(江戸時代～昭和20年)			状1		31.7	6.1
778	5		[札](道都)	(江戸時代～昭和20年)			状1		31.8	6.7
779			(真海楚圭行年書)	嘉永2年			1点		15.9	9.3
780			[断簡]	明治4年12月	麟祥院		状1		27.2	14.4
781	1		[札](住所書き・田倉嘉右衛門)	(江戸時代～昭和20年)			状1		19.2	5.2
781	2		[札](荒井小高母)	(江戸時代～昭和20年)			状1		19.8	3.7
782			(店借中嶋源次郎住所書付)	(江戸時代～昭和20年)			状1		17.1	16.5
783			(泰栄院殿・徳雲院殿忌日書付)	(江戸時代～昭和20年)			状1		15.9	12.5
784			口演	(江戸時代～昭和20年)			状1	門番人・下男・年齢などが記される	13.7	8.1
A-001	1		[名札](明11日登城につき周申上)	(江戸時代)	麟祥院		1枚		16.7	5.7
A-001	2		[名札](朱印状拝領につき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		17.3	5.9
A-001	3	1	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.7	5.8
A-001	3	2	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	天澤山		1枚		16.7	5.7
A-001	3	3	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.8	5.8
A-001	3	4	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.8	5.8
A-001	3	5	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.7	5.8
A-001	3	6	[名札](代替わりにつき御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.8	5.8
A-001	4		[名札](御機嫌伺につき)	(江戸時代)	天沢山		1枚		16.8	5.4
A-001	5		[名札](御札参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		1枚		16.3	5.8
A-001	6		[名札](上野納経拜礼につき参上)	(江戸時代)	天沢山		1枚		16.7	5.4
A-001	7		[名札](法事につき御札参上)	(江戸時代～昭和20年)正月30日	天沢山代		1枚		15.3	6.0
A-002	1		[札](火災除守護)	(江戸時代～昭和20年)			2点		15.9	4.4
A-002	2		[札](丙戌改)	(江戸時代～昭和20年)			1点		11.8	6.5
A-002	3		[札]	(江戸時代～昭和20年)			27点	表面に記入文字なし	—	—
A-003			御朱印之一件 上巻	享保元年12月	天沢山麟祥院		1冊		29.6	19.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-004			御朱印御改頂戴一件記録	天明7年3月~寛政元年9月	現住円啓代		竪1冊		27.4	20.4
A-005			御朱印手目録巻	安政元月11日			竪1冊		30.6	20.6
A-006			御朱印御改一件記録	天保8年12月~天保9年9月			竪1冊	挟み込み文書1通あり	27.8	20.0
A-007			(御朱印御軸)	延享2年~寛延元年	天沢山		竪1冊		29.0	20.0
A-008			有徳院殿納経拜礼記録	寛延4年6月20日	現住項海代		竪1冊		27.2	19.0
A-009			厚信院殿納経拜礼記録	宝暦11年6月12日	現住項海代		竪1冊		27.2	19.0
A-010			有徳院殿納経拜礼記録	寛延4年6月20日	現住項海代		竪1冊		27.2	19.0
A-011			十四代様御(徳川家茂葬送記録)	慶応2年9月20日			竪1冊		30.6	20.4
A-012			十三代目家定公權御諸記録	安政5年8月8日	現住曙陽代		竪1冊	挟み込み文書あり	29.8	19.0
A-013			位牌堂修復御寄附	嘉永元年6月			竪1冊		27.2	20.6
A-014			御朱印御改一件記録	天保8年12月~天保11年11月			竪1冊		27.5	20.3
A-015			懷徳院様御朱印頂戴之記録	天保11年			竪1冊		27.2	19.5
A-016			称名寺御霊屋回院陀如来縁起	天明8年7月			竪1冊		26.6	20.0
A-017			天台四教儀集社補志 全	文化5年9月写			竪1冊		25.6	18.5
A-018			神徳皇恩之説	(明治時代~昭和20年)	(新居日薩著)		竪1冊	写本 木版刷り 中講義抄行寺新居日薩謹述	22.2	15.2
A-019			和訓法華經要品	(江戸時代)			1枚	引札 木版刷り 書物問屋慶元堂和泉屋庄次郎(江戸下谷広徳寺前通)謹述	24.5	34.5
A-020			日光大師法語別行	(江戸時代)			竪1冊		25.0	17.5
A-021			我身之一大事(法語)	(江戸時代)			竪1冊	木版刷り	23.2	16.4
A-022			百万遍念仏功德縁起	(江戸時代)			竪1冊		27.2	20.4
A-023			伊呂波四十八字多	文政8年10月11日			竪1冊		24.6	17.2
A-024			弘願山西方寺並高屋臺略縁起	文化6年5月6日			竪1冊	木版刷り	24.3	16.4
A-025			教院講録 第二号	紀元2533年(明治6年)8月	建本堂(東京新蔵町二丁目11番地) 係办		竪1冊	木版刷り 西川須賀雄著	21.3	14.7
A-026			土佐国五台山金色教院竹林寺略縁起	(江戸時代)			竪1冊	木版刷り	22.6	15.5
A-027			武州豊島郡雜司谷鬼子母神略縁起	(江戸時代)	别当大行院		竪1冊	木版刷り	23.1	15.9
A-028			徳本行者歌詠註序	(江戸時代)			竪1冊		26.1	19.8
A-029			綿命本願抄(上木版)	天保8年3月	(記覽著)		竪1冊	木版刷り	18.0	12.5
A-030			御朱印御文言御書加願一件	延享4年7月10日	現住項海代		竪1冊		29.4	19.8
A-031			御代替御礼并時限拜領記録	嘉永6年10月	現寛宗代		竪1冊		27.0	18.6
A-032			懷徳院殿納経拜礼記録	嘉永6年8月	現住寛宗代		竪1冊		27.2	18.7
A-033			十四代將軍家茂公様御代替御礼申上時服拜領記録	安政5年6月12日	天香扣		竪1冊		27.2	20.0
A-034			木葉裏中書	(江戸時代)			竪1冊		20.9	14.4
A-035			雷留親世音菩薩縁起	安政6年7月	武州荏原郡溝木光明寺 齋持院		竪1冊	木版刷り	21.4	14.4
A-036			御施物請取手形	(慶応3年正月)			竪1冊		24.2	17.4
A-037			当院諸檀家員敷記	文政7年仲夏	天沢紀綱纂		竪1冊		24.4	17.4
A-038			有徳院殿一回忌拜礼	宝暦2年6月20日			竪1冊		24.0	17.0
A-039			孝恭院殿納経拜礼記録	安永5年8月2日			竪1冊	草稿	27.4	20.6
A-040			波明院殿納経拜礼一件	天明6年10月			竪1冊		28.2	19.6
A-041			孝恭院殿納経拜礼記録	安永5年8月2日	現住曙山代		竪1冊		27.0	20.2
A-042			御朱印頂戴一件 下巻	享保4年7月	天沢山齋持院		竪1冊		29.6	20.0
A-043			奉願口上之書(献納拜礼御付につき)	(江戸時代)寛8月		寺社奉行所	状1		17.0	48.2
A-044			(真観山御施物渡場変更につき心得申渡)	(天明6年)寛10月18日			状1		16.4	33.5
A-045			府内列利書旧様	文久3年春			竪1冊	写本 挟み込み文書3(うち名刺1)あり	23.8	16.4
A-046			御代替御礼并拜領一件	宝暦10年4月			竪1冊		28.6	19.8
A-047			御代替御礼并拜領一件	天保8年4月11日~26日	密道代		竪1冊		28.4	20.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-048			元祖巴光大師六百五十回御遠忌(広札)	安政5年正月 (江戸時代)年9月	麟祥院		1枚		18.9	26.9
A-049			列書(御代々献経持礼につき)	文化元年9月8日 (江戸時代)子正月	麟祥院 碩海		状1	写本	17.6	56.0
A-050			女人厭欣鈔	寛延4年6月20日 (江戸時代)	麟祥院		巻1冊	木版刷り	28.5	18.5
A-051			(折漕相動につき先例覚)	寛延4年 (江戸時代)			巻半1冊		14.5	19.9
A-052			津家信入開語	文政4年 (江戸時代)			巻1冊		25.0	17.8
A-053			西国三十三所順礼縁起	文化3年11月 (江戸時代)			巻1冊		28.5	21.0
A-054			幡多郡中親世音記	文化3年11月 (江戸時代)	華頂山知恩教院都監職		巻1冊	木版刷り	22.0	15.8
A-055			巴光大師御忌勸誘記	文政3年晩秋 (天明5年)閏10月	麟祥院		巻1冊	木版刷り	18.6	12.6
A-056			徳本上人行状和讃	(天明5年)閏10月 (江戸時代)		寺社奉行所	状1		17.6	49.4
A-057			口上之覚(御代替御礼につき)	寛延(代替御礼縁起) (江戸時代)			巻1冊	木版刷り	22.6	15.0
A-058			寛(代替御礼につき)	寛延(代替御礼縁起) (江戸時代)			巻1冊	木版刷り	18.0	46.2
A-059			親鸞聖人八十九歳無垢寿縁起	(江戸時代)	武蔵国葛飾郡二郷半領木売村楠井 山西光院		巻1冊	木版刷り	24.1	16.6
A-061			借用申金子一札之事	安政4年12月 (江戸時代)	菊池大助・長谷川専悦	麟祥院	状1		33.8	47.3
A-062			(御用召状)	(江戸時代)9月2日 (元文5年)8月	土平女正(土屋采女正) 稲葉内匠頭	麟祥院 大岡越前守	状1	A-089・A-172と同文 A-147と関連	15.8	44.8
A-063			麟祥院由緒之覚				状1		28.0	41.0
A-064			宝永8年御朱印御改一件記録	(宝永8年)			巻1冊		29.4	20.0
A-065			増補正信念仏偈	万延元年11月 (江戸時代)9月			巻1冊	木版刷り	18.0	12.0
A-066			納経之覚	(江戸時代)9月			状1		17.4	85.2
A-067			口上之覚(上野納経持礼印付につき)	(江戸時代)10月7日 (天保11年)10月	麟祥院	寺社奉行所	状1		17.8	52.6
A-068			覚(御朱印御渡方先例調につき)	(天保11年)10月 (安政2年~3年)力11月3日	麟祥院	寺社奉行所 麟祥院	状1		17.3	63.1
A-069			(御朱印御渡につき触状)				状1		15.2	51.6
A-070			巴光大師御忌勸誘記	嘉永5年正月 (天保12年)春	華頂山知恩教院都監職 武州荏原郡龜木堂 隆院光明寺		巻1冊	木版刷り 木版刷り	22.0	15.4
A-071			腹帯地蔵尊略縁起	天保12年春 (江戸時代)			折1		27.4	40.0
A-072			諸家経方	(江戸時代)			巻1冊		18.6	13.2
A-073			徳川家光御内書(写)	(江戸時代)7月12日 (安政2年)	いへ光 麟祥院	かすかの局	折1		51.0	71.6
A-074			御朱印写	(安政2年)			巻1冊		32.2	22.5
A-075			御朱印写	(天明8年)	麟祥院		巻1冊		33.4	23.6
A-076	1		(出箱心得につき触状)	(安政5年)8月17日 (安政6年)8月17日			状1	將軍家定出箱 將軍家定出箱	15.0	27.2
A-076	2		(出箱心得につき添状)	(安政5年)8月17日 (安政6年)8月17日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1		15.8	55.2
A-076	3		【包紙】(上書「麟祥院」松右京亮)	(安政5年)8月17日			包紙1	A-076-1・2一括	18.0	8.4
A-077			御朱印取手形	慶応3年正月 (江戸時代)12月22日	麟祥院		巻1冊		33.0	24.0
A-078			(納経持礼施物渡方につき触状)	(江戸時代)12月22日 (安政6年)未5月			状1		15.6	40.5
A-079			(御朱印改につき触状)	(安政6年)未5月 (江戸時代)10月25日			状1		17.6	82.2
A-080			(御用召状)	(江戸時代)10月25日 (安政6年)未5月			状1		15.4	27.2
A-081			(御朱印改につき触状)	(安政6年)未5月 (江戸時代)9月3日			状1		17.4	71.2
A-082			(納経持礼につき召状)	(江戸時代)9月3日 (天保11年)		麟祥院 湯島麟祥院	状1		16.0	33.6
A-083			(御朱印御渡につき用状)	(天保11年) (江戸時代)10月2日		湯島麟祥院 麟祥院	状1		17.5	52.6
A-084			(御用召状)		青山大膳亮内戸川貞右衛門・野村 次郎助・菅沼銃十郎・中村久之助・ 河野権之輔		状1		18.1	61.5
A-085			献経持礼願之一件	延享2年4月13日~17日 日			巻1冊		30.4	22.0
A-086	1		境内坪数家作惣絵図	天保13年7月 (天保13年7月)	湯島麟祥院		巻1冊	A-086-2・3に入る	32.6	22.3
A-086	2		【袋】(上書「境内坪数家作惣絵図」天沢山堂住)	(天保13年7月)			袋1	A-086-1・2を入れる 紐付き	27.6	22.4
A-086	3		差出候(上書「天保十三壬寅七月奉行所江 差出候」本坊井塔頭作事絵図面入ノ執 事願神院司之)	(天保13年7月)			袋1	A-086-1を入れる A-086-2に入る 紐付き 反故紙を利用	28.1	21.1
A-087			御府内寺社境内作事絵図案	(江戸時代)黄7月 (江戸時代)			巻1冊	連触書が裏紙に綴じられる	29.1	21.1
A-088			念仏行者徳本聖人説法記	(江戸時代)			巻1冊		27.2	18.3

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-089			麟祥院由緒之覚	(元文5年)8月	稻葉内匠頭	大岡越前守	状1	A-063・A-172と同文 A-147と同 連	27.0	41.1
A-090			土佐国三十三番観音霊場巡礼記	元文2年 (江戸時代)			巻1冊		28.4	21.0
A-091			熊野御本地之巻	(安永5年)12月(27日)	湯嶋麟祥院		状1	下書き	28.8	21.0
A-092			当院触頭相務井退役後寺格被為仰付之 覚	慶応3年9月 (江戸時代)	成願寺他1	麟祥院副同高位	状1		24.4	33.4
A-093			寛(金子運借につき)	安政5年12月 (江戸時代)	麟祥院	小林藤之助他1	状1		42.0	14.2
A-094			六部頼吉堂附(土佐国)	安政6年4月 (江戸時代)	天香閣扣		巻1冊	木版刷り	28.2	40.0
A-095			講取申御施物之事	(江戸時代)	納戸方 芥主等		巻1冊	木版刷り	19.4	12.6
A-096			浄土勤行法	(江戸時代)			巻1冊	木版刷り	27.0	206.0
A-097			十四代目家茂様御朱印御改メ一巻扣書	(江戸時代)			巻1冊	木版刷り	23.5	16.5
A-098			本朝一休日光大師色形尊像略縁起	(江戸時代)			巻1冊	木版刷り	27.0	18.8
A-099			善光寺分身如来略縁起	(江戸時代)			巻1冊	木版刷り	27.6	20.0
A-100			乞憐辞	(江戸時代)~昭和20 年)未11月						
A-101			覚(御下金講取につき)	安政6年正月22日	名主内海基右衛門	豊田介右衛門	状1		24.4	25.0
A-102			覚(金100両返済につき)	文久元年12月28日	駒込村名主善作	豊田介右衛門	状1		27.1	21.2
A-103			覚(金50両拝借につき)	慶応2年12月	杉谷藤吉郎	天沢山大方丈	状1		17.3	26.0
A-104			覚(金2両拝借につき)	(江戸時代)午9月5日	河崎庸蔵	天沢山文室和尚	状1		20.8	25.6
A-105			証券(金2両拝借につき)	安政5年9月	河崎庸蔵	天沢山宗悟大和尚	状1		24.0	28.0
A-106			別段拝借願書(金2両)	明治3年12月	惠教	天沢靈妙老	状1		21.7	26.5
A-107			(宰相様を上様と稱すべき旨口達)	(江戸時代)8月9日			状1		15.8	29.2
A-107			(宰相様本丸入城につき)	(江戸時代)			状1		15.9	27.6
A-107			(口達状2通添状)	(江戸時代)8月9日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1		16.6	55.0
A-107			[包紙]1(上書「麟祥院」松右京亮)	(江戸時代)8月9日			包紙1	A-107-1~3一拵	17.6	7.0
A-108			奉願口上之覚(増上寺中陰法事献経拜 礼につき)	(江戸時代)寅9月	麟祥院	寺社奉行所	状1		33.4	48.3
A-109			[御用召状]	(江戸時代)8月14日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1	A-109-2に入る	16.0	43.6
A-109			[包紙]1(上書「麟祥院」松右京亮)	(江戸時代)8月14日			包紙1	A-109-1を入れる	16.6	6.8
A-110			[御用召状]	(江戸時代)10月10日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1		15.6	22.6
A-111			[御用召状]	(江戸時代)5月14日	松平京亮(松平京亮)	麟祥院	状1		16.0	42.4
A-112			(納経拜礼日限につき御用状)	(安政5年)卯8月22日	松平京亮(松平京亮)	麟祥院	状1	A-112-2に入る	15.8	155.6
A-112			[包紙]1(上書「麟祥院」八月廿三日「松 豊前守」松平京亮)	(江戸時代)8月22日			包紙1	A-112-1を入れる	17.4	6.5
A-113			豊上申一札之事(麟祥院領地につき)	宝永4年4月	駒込村地主佐右衛門・同角之丞・同 九郎右衛門・同半四郎・組頭源五右 衛門・同八郎右衛門・同九兵衛・同 源之丞・同彦右衛門・名主基右衛門	検地奉行	状1		31.5	66.0
A-114			口達之覚(御朱印改につき)	(安政6年)5月16日	柏木村名主欽右衛門・組頭定右衛 門・源五左衛門・彦右衛門・宇右衛 門・吉左衛門・半兵衛	麟祥院役者紫首座・源 首座・同代官兼子平左 衛門	状1		17.6	215.0
A-115			覚(検地帳引渡目録)	宝永4年10月21日	余田伊右衛門手代堀伝太夫・前田 弥惣次	麟祥院役者紫首座・源 首座・同代官兼子平左 衛門	状1		31.8	45.4
A-116			覚(麟祥院領地引渡につき)	享保4年6月	麟祥院	麟祥院役僧中	状1		30.4	34.6
A-117			覚(検地帳等引渡目録)	宝永4年10月	駒込村名主基右衛門・組頭彦右衛 門・同源之丞・同九兵衛・同八郎右 衛門・同源五右衛門	麟祥院役者紫首座・源 首座・同代官兼子平左 衛門	状1		30.4	45.0
A-118			宝物略縁起	(江戸時代)			状1	木版刷り	36.0	48.0
A-119			覚(水帳等目録引渡につき)	(宝永4年)卯7月	雨宮勤兵衛手代小原兵内・清野与 右衛門手代本權儀兵衛	麟祥院役者中	状1		31.6	38.4
A-120			(年号干支早見表)	(江戸時代)~昭和20 年)			状1	木版刷り	15.3	18.3
A-121			諸檀家寄納打敷正帳目録	(江戸時代)			巻1冊		25.3	17.5
A-122			納経拜礼記	嘉永6年7月22日			巻1冊		24.3	17.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-123			(御代替御札につき時服拝領書)	天保8年4月26日			横1冊		12.2	34.9
A-124			御調につき書上控(由緒明細書)	明治元年11月	麟祥院		縦1冊		24.0	17.2
A-125			(御由緒書)	戊辰(明治元年)12月	京妙心寺塔頭麟祥院	林右近	縦1冊		25.0	16.8
A-126			御代替御札時服拝領記録	嘉永6年8月13日 (江戸時代)			縦1冊		28.4	20.2
A-127			薫和尚記	文政5年			縦1冊		28.2	20.8
A-128			阿家預福室物息子出納之控	嘉永7年5月~安政3年 12月16日	現住寛宗代		縦1冊		26.2	17.2
A-129			御朱印御改并頂戴記録	天保12年4月下旬			縦1冊		27.4	20.1
A-130			文恭院殿献経拜礼一件	天保12年4月下旬	(麟祥院)		縦1冊		27.6	19.8
A-131	1		(御朱印下渡につき先例書)	(安政3年)10月15日			状1	麟祥院からの下げ札 年代・差出は端裏書による	17.6	12.8
A-131	2		(御朱印下渡につき御礼廻り心得書)	(安政3年)12月			状1	年代は端裏書による	16.6	32.8
A-131	3		(御朱印下渡につき召状)	(安政3年)11月14日	(本多中務大輔)		状1	年代・差出は端裏書による	16.8	30.2
A-131	4		(御朱印下渡につき差)	(安政3年)10月13日	(本多中務大輔)		状1	年代・差出は端裏書による	15.6	51.2
A-132	1		(御朱印下渡につき召状)	(安政3年)12月3日	本中務大輔(本多中務大輔)	麟祥院	状1	年代は端裏書による	16.6	58.0
A-132	2		[名札](御朱印下渡につき御札)	(安政3年)12月	湯島麟祥院		状1	年代はA-132-1による	15.2	5.5
A-132	3		[包紙](上書「麟祥院/本中務大輔」)	(安政3年)12月			包紙1	A-132-1・2一括	18.1	7.3
A-133	1		(御用召状)	(江戸時代)8月29日	土采女正(土屋采女正)	麟祥院	包紙1	A-133-1に入る	15.4	44.4
A-133	2		[包紙](上書「麟祥院/土采女正」)	(江戸時代)9月3日			包紙1	A-133-2を入れる	17.0	6.0
A-134	1		納経拜礼之覚	(江戸時代)9月3日	土采女正(土屋采女正)	麟祥院	包紙1	A-134-2に入る	13.0	51.8
A-134	2		[包紙](上書「麟祥院/土采女正」)	(江戸時代)9月3日			包紙1	A-134-1を入れる	18.0	6.5
A-135			(原島田次郎察内明細書上)	(江戸時代)壬申	原島由次郎		状1		23.5	31.2
A-136	1		(御朱印改につき召状)	(嘉永7年)9月16日	本中務大輔(本多中務大輔)	麟祥院	状1	A-136-2に入る 年代は端裏書による	16.6	56.6
A-136	2		[包紙](上書「麟祥院/本中務大輔」)	((嘉永7年)9月16日)			包紙1	A-136-1を入れる	19.4	7.5
A-137	1		(松平対馬守改名につき口達)	(安政7年)正月18日			状1		25.3	31.6
A-137	2		(松平対馬守改名につき添状)	(安政7年)正月18日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1		16.0	60.0
A-137	3		[包紙](上書「麟祥院/松右京亮」)	((安政7年)正月18日)			包紙1	A-137-1・2一括	17.0	6.8
A-138	1		(公方様書御普請鳴物停止触書)	(安政5年)8月8日			状1	徳川家茂發喪	15.0	30.0
A-138	2		(公方様書御普請鳴物停止触書添状)	(安政5年)8月8日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1	徳川家茂發喪	16.4	56.4
A-138	3		[包紙](上書「麟祥院/松右京亮」)	(安政5年)8月8日			包紙1	A-138-1・2一括	17.4	6.8
A-139	1		(東叡山葬送法事につき触書)	(安政5年)8月15日	板周防守(板倉周防守)・松豊前守(松平豊前守)	麟祥院	状1	A-139-2に入る	15.5	65.1
A-139	2		[包紙](上書「麟祥院/松豊前守・板周防守」)	((安政5年)8月15日)			包紙1	A-139-1を入れる	17.2	6.3
A-140	1		(御代々御朱印拝領目録)	(安政6年~7年)	(麟祥院)		状1		19.5	83.0
A-140	2		(御朱印改掛り付書上)	(嘉永7年)9月19日			状1		16.0	22.6
A-140	3		[包紙](上書「手目録/福京妙心寺末/武蔵国豊嶋郡湯嶋麟祥院」)	(安政6年~7年)			包紙1	A-140-1・2一括	23.2	8.0
A-141			奉願口上之覚(増上寺中陰法事献経拜礼につき)	(江戸時代)	麟祥院		状1	下書き	32.6	25.4
A-142			徳本人説法集	(江戸時代)			縦1冊		25.0	17.4
A-143			徳本人説法集	(江戸時代)			縦1冊		28.0	20.5
A-144			(御朱印掛役人心得覚)	(安政6年~7年)			状1		18.1	15.8
A-145			(御用召状)	(江戸時代)5月15日			状1		17.6	47.8
A-146			(代替御札心得方につき口達)	(江戸時代)			状1		16.5	45.8
A-147			口上之覚(奉行所直養願一件につき)	(元文5年)8月	稲葉内匠頭		状1		15.2	84.8
A-148			(御代替御祝儀物献上心得方につき口達)	(天明6年)閏10月		大岡越前守	状1	A-063-089-147と関連	16.4	63.6
A-149	1		口上之覚(御代替御札心得方につき)	(天明6年)閏10月10日	麟祥院	寺社奉行所	状1	下書き 付箋あり	17.8	72.8
A-149	2		(公方様代替御札につき願書案)	(江戸時代)			状1		16.0	17.8
A-150			覚(水暖引渡先例取調書上につき)	(江戸時代)3月21日	麟祥院		状1		16.2	41.8
A-151			(御代替御札先例取調書雛形)	(江戸時代)			状1		18.0	26.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-152			(麟祥院由緒書)	承応2年正月3日	二世前岩		状1	写本	33.0	47.2
A-153			請取申御施物之事(雛形)	安政5年			状1		27.8	40.2
A-154			奉願口上覚(代々住持入院、登城御目見につき)	安政2年3月	麟祥院曙陽	寺社奉行所	状1		32.2	45.8
A-155			奉願口上之覚(日光山猷経動方につき)	寛延2年10月		青山因幡守用人中	状1		33.2	47.2
A-156			当院直奉地御付次第書	(江戸時代)			状1		27.4	37.8
A-157			(両山御参詣願御成道筋心得につき口達覚)	(江戸時代)			状1		15.9	44.6
A-158			(御新撰御法事勤方心得につき口達写)	(江戸時代)正月28日			状1		14.6	21.0
A-159			(御朱印拝領御礼廻り勤方心得覚)	(安政2年~3年力)11月			状1		17.3	55.5
A-160			(御新撰御法事勤方につき口達写)	(江戸時代)正月3日			状1		14.8	46.4
A-161			(御用召状)	(江戸時代)11月16日	松伊豆守(松平伊豆守)	麟祥院	状1		15.9	42.4
A-162	1		口達書(御朱印藩方次第書屋出につき)	(江戸時代)			状1		15.6	57.6
A-163	2		口上之覚(御代替御礼勤方願につき)	(安政5年)9月5日	麟祥院	寺社奉行所	状1	A-163-2に入る 下書き	16.4	120.8
A-163	2		[包紙](上書)口上之覚/湯嶋麟祥院I	(安政5年)9月5日			包紙1	A-163-1を入れる	19.5	7.8
A-164	1		(御代替朱印改方答書差出方心得につき口達)	(文久元年)11月18日	松伊豆守(松平伊豆守)	麟祥院	状1	A-164-2に包まれる	16.5	60.0
A-164	2		[包紙](上書)麟祥院/松伊豆守I	((文久元年)11月18日)			包紙1	A-164-1を包む 上書後筆「文久元酉十一月十八日達写シスミ」とあり	17.8	5.8
A-165	1		納経之覚	(江戸時代)8月			状1		15.6	75.2
A-165	2		算(諸寺院納経之品書付差出につき)	(江戸時代)			状1		15.6	51.4
A-165	3		(別紙2通につき添状)	(安政5年力)8月16日	板周防守(板倉周防守)・松豊前守(松平豊前守)	麟祥院	状1		15.8	41.4
A-165	4		[包紙](上書)麟祥院/松豊前守・板周防守I	((安政5年力)8月16日)			包紙1	A-165-1~3一括	17.6	6.3
A-166			(御用召状)	(江戸時代)11月5日			状1		16.2	34.2
A-167			(寺社奉行交替につき心得覚)	(安政5年)11月26日			状1	安政5年11月26日 寺社奉行松平豊前守信篤から水野左近将監忠精へ交代	15.9	31.0
A-168	1		(境内境目絵図につき)	(江戸時代)11月24日	稲葉美濃守	天沢寺	状1	後得 稲葉美濃守桑応=稲葉正則(1623-96)	18.4	34.4
A-168	2		[包紙](上書)泰応様御書一通I	(江戸時代)			包紙1		19.7	5.0
A-169			(御代替御招儀拝領物仰付につき口達)	(江戸時代)10月18日			状1		16.0	34.5
A-170			(御札席掛役人心得書上尊)	(江戸時代)			状1		12.0	34.0
A-171			(御心得御招儀拝領物仰付につき口達)	(江戸時代)9月			状1		16.0	42.8
A-172			麟祥院由緒之覚	(元文5年)8月	稲葉内匠頭	大岡越前守	状1	A-063・A-089と同文 A-147と関連	31.8	47.4
A-173	1		覚(麟祥院領高直しにつき口達)	(宝永4年)亥8月9日			状1		17.4	34.6
A-173	2		覚(麟祥院領高直しにつき口達)	(宝永4年)亥8月9日			状1		19.8	53.8
A-174	1		(公方様書御につき心得口達)	(慶応2年)8月26日			状1		15.8	31.8
A-174	2		(一橋中納言を上様と称すよう達)	(慶応2年)8月26日			状1		15.8	43.6
A-174	3		(実成院様願序につき達)	(慶応2年)			状1		15.8	26.0
A-174	4		(実成院殿を実成院様と称すよう達)	(慶応2年)8月25日			状1		15.8	35.0
A-174	5		(公方様書御につき心得口達添状)	(慶応2年)8月26日			状1		15.8	39.4
A-174	6		[包紙](上書)麟祥院/土采女正I	((慶応2年)8月27日)			包紙1	A-174-1~5一括 上書後筆「八月廿七日二采女」とあり	18.4	7.8
A-175	1		(御代替御札御祝儀物献上心得方につき口達)	(江戸時代)(9月18日)	(松平右京亮)		状1	年代・差出は端裏書による	16.0	39.4
A-175	2		(諸寺社御代替御祝儀物献上につき)	(江戸時代)9月18日		松平右京亮	状1		24.3	34.4
A-176	1		(御用召状)	(江戸時代)9月17日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1	A-176-2に包まれる	15.5	44.8
A-176	2		[包紙](上書)麟祥院/松右京亮I	((江戸時代)9月17日)			包紙1	A-176-1を包む	16.2	6.3
A-177	1		(御用召状)	(江戸時代)9月28日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1	A-177-2に包まれる	15.4	48.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-177	2		[包紙](上書「麟祥院」松右京亮)	(江戸時代)9月28日			包紙1	A-177-1を包む 上書後筆「九月廿九日呼出」とあり	17.6	6.7
A-178	1		(御用召状)	(江戸時代)10月17日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1	A-178-2に包まれる	15.5	45.0
A-178	2		[包紙](上書「麟祥院」松右京亮)	(江戸時代)10月17日			包紙1	A-178-1を包む	17.0	6.0
A-179			賞(精代金拝借につき)	(江戸時代)卯12月	惠教	恩師老大師	状1		24.3	33.0
A-180			拝借賞(金2面2分)	慶応3年2月	惠教	恩師老大師	状1		24.1	31.8
A-181			拝借賞(金7面)	慶応3年11月	惠教	恩師老大師	状1		20.0	34.0
A-182			賞(人用金拝借につき)	慶応3年12月	惠教	天采山恩師老大師	状1		24.1	33.2
A-183	1		(御用召状)	(天保9年)4月18日	牧備前守	麟祥院	状1	A-183-2に包まれる	17.4	46.3
A-183	2		[包紙](上書「麟祥院」牧備後守)	(天保9年)4月18日			包紙1	A-183-1を包む 上書後筆「四」とあり	20.1	7.5
A-184			(御用召状)	(天保9年)8月7日	牧備前守	麟祥院	状1		17.4	60.0
A-185			(御用召状)	(江戸時代)12月4日		麟祥院	状1		16.4	30.2
A-186	1		(御用召状)	(江戸時代)12月3日	井河内守	麟祥院	状1	A-186-2に包まれる	17.7	42.4
A-186	2		[包紙](上書「麟祥院」井河内守)	(江戸時代)12月3日			包紙1	A-186-1を包む	19.0	6.8
A-187			口上之覚(御朱印御改先例取調方につき)	(江戸時代)			状1		17.6	44.4
A-188			覚(御朱印改写差出方につき)	(天保8年)酉11月			状1		17.8	83.8
A-189			口達之覚(御朱印改写差出取調方につき)	(天保9年~10年)			状1	端裏書に後筆「三」とあり	18.0	172.5
A-190	1		(松平市正名改につき口達)	(江戸時代)5月26日			状1		16.4	34.9
A-190	2		(口達添状)	(江戸時代)5月26日			状1		16.3	55.2
A-190	3		[包紙](上書「麟祥院」松右京亮)	(江戸時代)5月26日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	包紙1	A-190-1-2一括	12.2	6.4
A-191			(公方様書去につき御書写)	(江戸時代)8月28日			状1		13.8	32.2
A-192			(納経拜礼勳方心得につき口達写)	(江戸時代)9月17日			状1		14.1	112.4
A-193			(納経献上物諸掛賞)	(江戸時代)			1枚		15.6	8.6
A-194			(公方様書去につき竊送心得方口達写)	(江戸時代)			1枚		16.0	21.0
A-195	1		(国書免許状)	(江戸時代)申10月		麟祥院	状1	A-195-2に包まれる	19.8	55.0
A-195	2		[包紙](上書「直詠御免之書付 三通」)	(江戸時代)申10月			包紙1	A-195-1を包む	21.9	7.2
A-196			(柳堂諸家過去帳)	(江戸時代)			巻1冊	木版刷り	27.2	18.4
A-197			(次第集)	(江戸時代)			巻1冊	「尊靈室阿彌陀如来縁起」の表 題貼紙あり	26.7	19.3
A-198			(公方様御参詣例席図)	(江戸時代)			鋪1		59.3	47.0
A-199			寛(田地用水敷除地仰付につき)	宝永4年4月	駒込村名主喜右衛門・同組頭彦右衛門・同源之允・同九兵衛・同八郎 右衛門・同源五右衛門	検地役人中	状1		32.0	70.3
A-200	1		[包紙](承慶君様書御御触入)	(江戸時代~昭和20年)	天沢山		包紙1		36.0	22.0
A-200	1		[包紙](御代替御札時服洋領記録)	(江戸時代)			包紙1		34.1	21.7
A-200	1		[包紙](御朱印御改井頂戴記録)	(江戸時代)			包紙1	表題剥がれ	33.7	22.1
A-200	1		[包紙](増補正信念仏偈)	(万延元年11月)	天護山		包紙1	A-065の包紙力	18.0	13.0
A-200	1		[包紙](没明院様御他界御中陰中納経拜礼記録草稿)	(江戸時代)			包紙1		33.0	11.0
A-200	2		[包紙]	(江戸時代~昭和20年)			包紙1		28.0	38.8
A-200	2		[包紙](口上之覚)	(江戸時代)			包紙1		27.1	15.4
A-200	2		[包紙](書付普通)	(江戸時代~昭和20年)			包紙1		23.9	15.1
A-201	1		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			巻1冊		31.2	22.1
A-201	2		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			巻1冊		31.1	22.2
A-201	3		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			巻1冊		31.2	22.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-201	4		麟祥院領武蔵国豊島郡角管村検地水帳	宝永4年7月			竪1冊		29.6	21.7
A-201	5		麟祥院領寺社検地帳	宝永4年7月			竪1冊		29.5	21.8
A-201	6		麟祥院領武州豊島郡柏木村之内成子 町・淀橋町屋鋪改帳	宝永4年7月			竪1冊		30.0	22.5
A-201	7		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			竪1冊		29.7	21.8
A-201	8		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			竪1冊		29.7	21.8
A-201	9		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年7月			竪1冊		29.6	21.7
A-201	10		駒込村寺地町屋鋪絵図帳	宝永4年7月			竪1冊		30.8	22.4
A-201	11		麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村検地水 帳	宝永4年7月			竪1冊		31.1	22.3
A-201	12		麟祥院領武蔵国豊島郡角管村高反別帳	享保4年4月			竪1冊		30.2	22.3